

感染症定期報告の報告状況(2004/8/1 ~ 2004/11/30)

資料No. 3 - 1

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/08/04	40372	住友製薬株式会社	酢酸ソマトレリン	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	無し	無し	無し			
2004/08/05	40379	富士製薬工業株式会社		トロンボプラスチン	ウシ又はブタの肺	ウシ:ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC HP 2004/1/9 ProMED, 02/19, 2004 (www.pnas.org/cgi/doi/10.1073/pnas.0305777101)	米国で1例目のBSE感染牛が発見された。当該ウシはカナダから輸入されたウシであるとの調査報告。 イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。
2004/08/05	40380	富士製薬工業株式会社		トロンピン	ウシの血液	ニュージーランド	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC HP 2004/1/9 ProMED, 02/19, 2004 (www.pnas.org/cgi/doi/10.1073/pnas.0305777101)	米国で1例目のBSE感染牛が発見された。当該ウシはカナダから輸入されたウシであるとの調査報告。 イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。
2004/08/09	40381	帝国臓器製薬株式会社	日局胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国・オランダ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/09	40382	帝国臓器製薬株式会社	日局カリジノゲナーゼ	カリジノゲナーゼ	ブタ膵臓	中国	有効成分	有り	無し	無し	細菌感染(ロドコッカス・エキイ)	第57回日本細菌学会東北支部総会, 2003/8/21.22	タイで69名がヒト・ロドコッカス・エキイと診断された。ヒト由来株、AIDS患者宅周辺土壌、豚の下顎リンパ節の病原性プラスミドDNAを分類した結果、ヒト由来株のうち新しい14つの菌株が分離された。 [ロドコッカス・エキイ感染症(病因: Rhodococcus equi: 病原性プラスミド(85kbあるいは90kb)を保有する強毒株(細胞内寄生菌)、1-3ヶ月の(免疫力の弱い)馬に散発的に発生。臨床症状・病理: 肺膿瘍・潰瘍性腸炎、診断: ELISA・菌の分離)]
2004/08/09	40383	帝国臓器製薬株式会社	日局血清性性腺刺激ホルモン	血清性性腺刺激ホルモン	ウマ血液	アルゼンチン・ウルグアイ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/10	40384	日研化学株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	下垂体性性腺刺激ホルモン	ヒト(閉経期婦人)尿	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/11	40385	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	抗チソキナーゼモノクローナル抗体	マウスE10-6細胞及びマウス抗チソキナーゼ抗体産生脾臓細胞から作成したハイブリドーマ	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/11	40386	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	チソキナーゼ	ヒト胎児肺細胞	米国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/11	40387	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421 THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。 カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
2004/08/11	40388	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/11	40389	旭化成ファーマ	チソキナーゼ	ブタバプトン	ブタ胃	米国	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/08/16	40391	興和株式会社	チソキナーゼ	抗チソキナーゼモノクローナル抗体	マウスミエロマ細胞、マウス抗チソキナーゼ抗体産生脾臓細胞から作成したハイブリドマ	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/16	40392	興和株式会社	チソキナーゼ	ペプトン	ブタの胃	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/16	40393	興和株式会社	チソキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
2004/08/16	40394	興和株式会社	チソキナーゼ	チソキナーゼ	ヒト胎児の肺に由来する正常二倍体線維芽細胞	米国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/16	40395	興和株式会社	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/16	40396	株式会社第一ラジオアイソトープ研究所	ヨウ化人血清アルブミン	ヨウ化人血清アルブミン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
2004/08/17	40397	中外製薬株式会社	エボエチンベータ(遺伝子組換え)	ヒトインスリン(遺伝子組換え)	ブタ膵臓	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し			
2004/08/17	40398	中外製薬株式会社	エボエチンベータ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン(BSA)	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	PANAS 101, 3065-3070, 2004	イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。
2004/08/17	40399	中外製薬株式会社	該当しない	ストレプトコックスピオゲネス(A群3型) Su株ペニンシリン処理凍結乾燥粉末	溶連菌抽出物注射液		有効成分	無し	無し	無し	ウエストナイルウイルス感染	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magazine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
2004/08/17	40400	中外製薬株式会社	該当しない	ペプトンN粉末	ウシ乳	ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	PANAS 101, 3065-3070, 2004	イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/08/17	40401	中外製薬株式会社	該当しない	Bacto Tedd Hewitt Broth	ウシ心臓、骨格筋、骨髄、脂肪組織、結合組織、乳、ブタ心臓、脾臓、胃	ウシ: 米国、オーストラリア、ニュージーランド、ブタ: 米国、イタリア、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	PANAS 101, 3065-3070, 2004	イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。
2004/08/17	40402	中外製薬株式会社	該当しない	牛肉	ウシ骨格筋	オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	PANAS 101, 3065-3070, 2004	イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。
2004/08/17	40403	中外製薬株式会社	該当しない	スキムミルク	ウシ乳	米国	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	PANAS 101, 3065-3070, 2004	イタリアで脳にアミロイド斑を伴い、脳内PrPsc蓄積の場所が異なるという病理所見を示すBSEを発見した。分子構造はsCJDのサブタイプに見られるPrPscと似ている。
2004/08/18	40404	株式会社ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	WHO HP Disease Outbreak Reported 1/5, WHO HP CSR Update4 1/28, 2004	中国広東省で2003年12月20日より治療を受けていた32歳の男性がSARSであることが判明した。中国保健当局は、2004年1月17日に広東省における2例目のSARS検査確定例を公表した。20歳女性で、既に回復し退院した。また、3例目となりうる予備試験陽性の可能性例(35歳・男性)も確認されているが、この男性も既に回復し退院している。1例目も含めたこれら患者から、他への感染は発生せず、感染源は確定できなかった。
											インフルエンザ	ProMED-mail 1/8, 2004 (The Australian 1/8, 2004)	ベトナムで小児12名が原因不明の呼吸器疾患に罹患、7名が入院中に死亡した。保健当局はその病因からSARSを除外、インフルエンザA型ウイルスであることを示唆した。
											インフルエンザ	WHO WPRO/Public Press Release 1/13, 2004	WHOはベトナム・ハノイ地域で発生した3例の高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)の診断検査の確定を得た。ベトナムでは合計14例の重症呼吸器疾患患者が検知、うち小児患者11例と成人患者1例の合計12例が死亡したが、今のところ、これらの全てが高病原性鳥インフルエンザである証拠はない。
											インフルエンザ	WHO/CSR/disease/2004 1/29	タイ及びベトナムでのトリインフルエンザ患者確定症例
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Afssaps/communique de press 2004/2/1	輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が確認されたことを受けて、フランス保健製品衛生安全庁が血液及びその二次製品を介したTSE因子の感染リスクに対して現時点では修正の必要はないとの暫定的声明を出した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
2004/08/18	40405	デンカ生研株式会社	発疹チフスワクチン	卵黄囊	ニワトリの受精卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/18	40406	日本メジフィックス株式会社		ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 916-9	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
2004/08/19	40407	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ウサギ抗血清	ウサギ血液		製造工程	有り	無し	無し	バベシア症	Am. J. Trop. Med. Hyg., 69(5), 2003, 455-460	マダニを中間宿主としてBabesia divergensがウサギに感染すると考えられる。ウサギの多い地にいるアメリカ人の溶血性熱中症では、バベシア症を疑う必要がある。
2004/08/19	40408	持田製薬株式会社	日本薬局方 注射用胎盤性性腺刺激ホルモン	日局 胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト(妊婦)尿		有効成分	有り	無し	無し	トリコスポロン感染	J. Mycol. Med., 2003, 13, 155-156	爪真菌症などの表在感染症の病原菌であるTrichosporon mucoidesが、尿路感染症として尿から分離された症例報告。
											レトロウイルス	Pro Med, 20040320-0120 (The Times news paper, 2004/03/19)	サル泡沫状ウイルス(Simian Foamy Virus)は、ゴリラやサルの間で感染しているが、HIVが森林の野生動物の肉を介して人類に移入されたと考えられるので、SFVに注意すべき。
											ウイルス感染	感染症誌, 2004, vol78(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Pro Med, 20040522-0060 (BBC News 05/21, Reuters News 05/21)	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件体中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。
											コロナウイルス	病原微生物検出情報 IASA, vol25(7),	小児呼吸器感染症患者より採取した600検体のうち188検体からウイルスが分離され、日本においてもHco-V-NL63ウイルスの感染があることが明らかになった。
2004/08/19	40409	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物・製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, January 3, p43	vCJDによる患者の死亡は、輸血と関連するかもしれない。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											B型肝炎、C型肝炎	The Korea Times, 2004/02/26	韓国で輸血によりHBVに4人HCVに5人が感染した。今までにHIVに4人が感染し、マラリアに4人が感染している。
											C型肝炎	ProMed, 20040331-0040 (Reuters Health online 03/29)	韓国籍従事者が献血者情報の処理を誤り、肝炎ウイルスキャリアーからの供血液を輸血用として使用し、9人が感染した。
											レトロウイルス	Pro Med, 20040320-0120 (The Times news paper, 2004/03/19)	サル泡沫状ウイルス(Simian Foamy Virus)は、ゴリラやサルの中で感染しているが、HIVが森林の野生動物の肉を介して人類に移入されたと考えられるので、SFVに
											ウエストナイルウイルス感染	CDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合にはNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											ウイルス感染	感染症誌, 2004, vol78(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Pro Med, 20040522-0060 (BBC News 05/21, Reuters News 05/21)	ロンドン大学の研究チームは数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。(Journal of Pathologyの論文ダウンロードしてあります)
											HIV	India AP, 2004/06/11	過去3年で30人の小児が輸血によりHIVに感染したため、インド当局が血液バンクのモニタリングを始めた。
2004/08/20	40410	麒麟麦酒株式会社	エポエチナルファ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞	アメリカ合衆国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/20	40411	麒麟麦酒株式会社	エポエチナルファ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓由来トリプシン	アメリカ合衆国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/20	40412	麒麟麦酒株式会社	エポエチナルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/08/20	40413	日立化成工業株式会社		アレルギー性疾患患者から抽出、精製した抗アレルギー性物質	ヒト尿	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet Neurology, 2003(2) 757-763	スイスの2001,2002年のCJD症例率は、過去の約2倍の2.6人/100万人であった。増加の理由については種々の可能性があるが不明である。患者数の疫学的データが必要である。
											A型肝炎	日本ウイルス学会第51回学術集会・総会 演題 P017	仙台で2002年7～4月に発症した7件のA型肝炎について、6件が1a型で1件は3a型であった。
											インフルエンザ	農林水産省HPプレスリリース, 2004/01/12,	2004年1月に山口県で起きたトリのH5亜型A型インフルエンザウイルス感染事例について。
											インフルエンザ	WHO HP, 2004/01/15	トリインフルエンザのH5N2型とH7N1型は低病原性から高病原性へ変異したこと、変異はブタの体内で起こりやすいこと、H5N1株は急速に変異すること等。
											B型肝炎	日本公衆衛生雑誌第62回日本公衆衛生学会総会、50(10S), 837, Oct.	キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。
											B型肝炎	第35回日本小児感染症学会、演題A7	キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウイルス感染	日本小児科学会雑誌、108(3)390-394,2004	2002年1~2月に急性呼吸器感染症と診断された患者835件の検体から、PCR法でhMPV(human metapneumovirus)の遺伝子を検出した。
											ウイルス感染	感染症誌、2004、vol78(2)、129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											風疹	国立感染症研究所、感染症週報、2004年第13週	小児科定点から報告される風疹患者数の推移について。
											風疹	国立感染症研究所、感染症週報、2004年第14週	小児科定点から報告される風疹患者数の推移について。2004年は10歳以上の患者群が例年より多い。20歳以上で性差があるのは、風疹の予防接種を受けている男子が少ないことが考えられる。
											咽頭結膜熱	国立感染症研究所、感染症週報、2004年第22週	咽頭結膜熱の一定点あたりの報告数は0.56であり、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。
											マイコプラズマ性肺炎	国立感染症研究所、感染症週報、2004年第22週	マイコプラズマの一定点あたりの報告数は0.27であり、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。
											咽頭結膜熱	国立感染症研究所、感染症週報、2004年第27週	咽頭結膜熱の一定点あたりの報告数は第27週に最高値0.95件/定点を記録した。
											インフルエンザ	Nature、430、209-213、2004	中国及び東南アジアで流行した高病原性トリインフルエンザにおいて、アヒルと野生の鳥がウイルスの蔓延に寄与したと考えられる。流行の可能性のあるH5N1は東南アジア地域で風土病になっている。
2004/08/23	40414	日本製薬株式会社	トロンピン、加熱人血漿たん白、乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン、乾燥人血液凝固因子複合体、乾燥濃縮人アンチトロンピン、人血清アルブミン(20%)、人血清アルブミン(25%)、人免疫グロブリン	ヘパリン	ブタ腸粘膜	ブラジル	製造工程	無し	有り	無し			
2004/08/23	40415	三共株式会社	フィブリノリジン、デオキシリボヌクレアーゼ	フィブリノリジン	牛の血漿	ニュージーランド	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/23	40416	三共株式会社	フィブリノリジン、デオキシリボヌクレアーゼ	デオキシリボヌクレアーゼ	牛の膵臓	ニュージーランド	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/27	40417	アベンティスファーマ株式会社	人C1 インアクチベーター	人C1 インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	無し	有り	無し			
2004/08/27	40418	アベンティスファーマ株式会社	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	無し	有り	無し			
2004/08/27	40419	アベンティスファーマ株式会社	フィブリノーゲン、ヒト血液凝固因子、アプロチニン液、日局トロンピン、ペプシン処理人免疫グロブリンG、乾燥濃縮人アンチトロンピン、人血清アルブミン、人免疫グロブリンG、破傷風抗毒素	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜		製造工程	無し	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1、June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
2004/08/30	40420	株式会社日本生物製剤	ヒト胎盤抽出物	ヒト胎盤抽出物	ヒト胎盤	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/08/30	40421	バクスター株式会社	乾燥濃縮人アンチトロンピン	人血清アルブミン	人血漿	スウェーデン	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/08/30	40422	バクスター株式会社	乾燥濃縮人アンチトロンピン	アンチトロンピン	人血漿	スウェーデン	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/08/30	40423	シェリング・プラウ株式会社	インターフェロンアルファ-2b(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	有り	無し	無し	クロストリジウム感染	CDC/MMWR、52(48); 1176-1179, Dec. 5 2003	角膜移植後24時間以内にウェルシュ菌による眼内炎を起した2症例について、ドナーからレシピエントへのクロストリジウム属による感染症の可能性を示唆。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											連鎖球菌性感染症	CDC/MMWR, 52(48); 1173-1176, Dec. 5 2003	汚染された同種移植片組織を使った膝再建手術後に、化膿性連鎖球菌による侵襲性感染症を発症した症例について。
											連鎖球菌性感染症	日本小児科学会雑誌, 107(11); 1536-1539, 2003	母体の膈分泌培養と児の血液、胃液、鼻腔培養より、同一菌株によるA群レンサ球菌の母子垂直感染であることが示された。
											破傷風	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/01, Jan. 6 2004	2003年7月以来、英国における静注薬物乱用者の破傷風が少なくとも10症例報告された。
											梅毒	PPHB Infectious Diseases news Brief, Dec.	1998～2002年に早期梅毒症例が41例から495例に上昇し、男性間の早期梅毒の割合も88%に上昇した。
											ロスリパーウイルス感染	ProMed, 20031231-0040 (Your Guide Australia 12/30)	米国南西部でのロスリパーウイルス感染患者数は、2003年は200例以上となった。
											破傷風	CDR Weekly, Vol.14, No.3 Jan. 15 2004	2003年7月以来、英国における静注薬物乱用者の破傷風が少なくとも10症例報告された。
											A型肝炎	SCIEH Weekly Report, Vol.37, No.2004/03, Jan. 20 2004	2003年6月より、静注薬物乱用者のA型肝炎感染が13症例報告されている。
											破傷風	SCIEH Weekly Report, Vol.37, No.2004/03, Jan. 20 2004	静注薬物乱用者の破傷風12例が英国で報告されている。
											B型肝炎	日本公衆衛生雑誌第62回日本公衆衛生学会総会, 50(10S), 837, Oct.	キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。
											パストツレラ菌性敗血症	日本小児科学会雑誌第55回日本小児科学会, 107(12); 1685, Dec. 2003	小児科でパストツレラ菌性敗血症4例のうち、新生児の2例は産道感染が示唆された。
											A型肝炎	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/04, Jan. 27 2004	グラスゴー刑務所における21歳囚人のA型肝炎感染症例について。
											破傷風	ProMed, 20040125-0020 Eurosurveillance Weekly, Vol8, 4	2003年11月に最初に報告された英国での静注薬物濫用者の破傷風流行は、スコットランドとウェールズにも拡大している。
											破傷風	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/05, Feb. 3 2004	グレーダーグラスゴーNHSで47歳女性の静注薬物濫用者の破傷風症例の報告を受けた。
											牛痘	CDC/MMWR, 53(05); 103-105, Apr. 9 2004	2002年1月～2004年までに予防接種を受けた軍人のうち30例において家庭内での接触感染が疑われる二次、三次感染があった。ワクシニアウイルスは接種部位の皮膚に存在するため、自家接種、接触感染伝播しうる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, Feb. 13 2004	2月7日にLancetに発表された2つの研究によると、vCJDは血液伝播の可能性がある。
											梅毒	SCIEH Weekly Report, Vol.37, No.2004/07, Feb. 13 2004	2003年は梅毒が67症例(2002年は47症例)あり、そのうち8例はHIV陽性である。
											牛痘	PPHB Infectious Diseases news Brief, Feb. 13 2004 (JAMA2004, 291; 725-727, 11Feb. 2004)	母乳栄養児が天然痘ワクチンウイルスに暴露された。米国軍人の父親から母親へ、母親から乳児へ三次感染した。授乳中の皮膚と皮膚、もしくは皮膚と粘膜の直接的接触を通しての母親から新生児へのワクシニアウイルス伝播の初めての症例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	NIID/IDSC/IASR, 25(2); 46, Feb. 2004 (CDR Weekly, 13(51), 2003)	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											牛痘	ProMed, 20040213-0030 (Reuters Health, 02/10, JAMA2004, 291; 725-727, 11Feb. 2004)	母乳栄養児が天然痘ワクチンウイルスに暴露された。米国軍人の父親から母親へ、母親から乳児へ三次感染した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											牛痘	ProMed, 20040213-0010 (CDC/MMWR, 53(5), 103-105, 2004)	2002年1月～2004年までに予防接種を受けた軍人のうち30例において家庭内での接触感染が疑われる二次、三次感染があった。ワクシニアウイルスは接種部位の皮膚に存在するため、自家接種、接触感染伝播しうる。授乳中の皮膚と皮膚、もしくは皮膚と粘膜の直接的接触を通しての母親から新生児へのワクシニアウイルス伝播の初めての症例。
											B型肝炎	第35回日本小児感染症学会、演題A7	キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。
											破傷風	CDR Weekly, Vol.14, No.9, Feb. 26 2004	2003年7月以降の静注薬物濫用者の破傷風症例総数は20症例となった。
											破傷風	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/09, Mar. 2 2004	2月10日に発表されたスコットランドにおける静注薬物濫用者の感染に関するレポートの紹介。
											B型肝炎、C型肝炎	AABB Weekly Report, Mar. 5 2004	韓国で輸血によりHBVに4人HCVに5人が感染した。
											ロスリパーウイルス感染	PPHB Travel health Advisory, Mar. 15 2004	西オーストラリアで本年626症例以上のロスリパーウイルス感染が確認されており、最近の大雨と洪水によりの蚊を介した感染リスクが高まっている。
											牛痘	NIID/IDSC/IASR, 25(3); 82, Mar. 2004 (CDC/MMWR, 53(5), 103-105, 2004)	2002年1月～2004年までに予防接種を受けた軍人のうち30例において家庭内での接触感染が疑われる二次、三次感染があった。ワクシニアウイルスは接種部位の皮膚に存在するため、自家接種、接触感染伝播しうる。授乳中の皮膚と皮膚、もしくは皮膚と粘膜の直接的接触を通しての母親から新生児へのワクシニアウイルス伝播の初めての症例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											破傷風	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/13, Mar. 30 2004	静注薬物濫用者の破傷風は22例報告されており、2例が死亡した。
											C型肝炎	ProMed, 20040331-0040 (Reuters Health online 03/29)	韓国籍従事者が献血者情報の処理を誤り、肝炎ウイルスキャリアーからの供血液を輸血用として使用し、9人が感染した。
											ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											ウエストナイルウイルス	ProMed, 20040409-0050 (The Sacramento Bee 04/03, MMWR 04/09)	献血血液でのWNVサーベイランスと輸血に関係した感染伝播について。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, Apr. 7 2004	米国の輸血関連WNV感染事例は6例で、WNV検査で検出されなかった供血者の献血血液によるものだった。
											HIV	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/14, Apr. 6 2004	静注薬物乱用者及び生来のスコットランド人におけるHIV伝播は比較的新しいものである。
											B型肝炎	感染症学雑誌第78回日本感染症学会総会、78(s); 127, Mar. 2004	キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。
											クロストリジウム感染	Clin. Infect. Dis., 38(9); e87-91, 2004	1999年12月から2000年4月までにカリフォルニアで静注薬物濫用者が壊死性筋膜炎を発症し、4人が死亡した。6人からClostridium sordelliiが検出された。
											マラリア	CDC/MMWR, 53(SS01); 21-34, Apr. 30 2004	2002年米国におけるマラリアサーベイランスの結果について、先天的感染1例、輸血に関連した感染の可能性のある1例のマラリア感染の症例他11例を紹介。
											B型肝炎	第35回日本小児感染症学会、16(1); 99, Apr. 2004	キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロストリジウム感染	SCIEH Weekly Report, Vol.38, No.2004/22, Jan. 1 2004	静注薬物乱用者におけるClostridium nobyiの感染報告。
											クロストリジウム感染	PPHB Infectious Diseases news Brief, Jun. 11 2004	静注薬物乱用者におけるClostridium nobyiの感染報告。
											連鎖球菌性感染症	HPA/CDPH, 7(2); 123-127, Jun. 2004	静注薬物乱用者におけるその他の問題のある感染症について。
											クラミジア、淋疾、梅毒	PPHB Infectious Diseases news Brief, Jun. 18 2004	カナダ国内の感染性梅毒率は1977年のほぼ3倍で、その報告数の80%は男性である。
2004/09/01	40424	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥人血液凝固第 因子複合体 乾燥濃縮人アンチトロンビン 乾燥濃縮人血液凝固第 因子	ヘパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40425	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン	初代腎臓培養細胞	ウサギ腎臓	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40426	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	血清	ウシ血液	アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40427	財団法人化学及血清療法研究所	インフルエンザHAワクチン インフルエンザワクチン 乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	アメリカ、カナダ、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40428	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 組織培養不活化狂犬病ワクチン	筋アデニル酸	ウマ肉	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40429	財団法人化学及血清療法研究所	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥細胞培養痘そうワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド	ペプトン	ブタ胃	アメリカ、日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40430	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 組織培養不活化狂犬病ワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40431	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラクトアルブミン	ウシ乳	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/01	40432	エーザイ株式会社	セクレチン	セクレチン	豚の十二指腸		有効成分	有り	無し	無し	原因不明の呼吸器疾患	ProMED, 20040207-0010 (XinhuaNet.com, 20040205)	ネパール中部の90人が原因不明の疾患に罹患。症状は、呼吸困難、発熱、めまい、倦怠感、咳そう。
											原因不明の疾患	ProMED, 20040223-0050 (Hindustani Tmes online 02/20, Pakistan Times online 02/22)	カシミール地方で、原因不明の麻疹に似た疾患により小児7名が死亡し、60名が発病した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											コロナウイルス	ProMED, 20040323 (Australian Broadcasting Corporation, Associated Press report, 03/22)	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCoV-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。(元の論文あり。Nature Medicine,10, 368-373, 2004/04/01)
											原因不明の疾患	ProMED, 20040515-0110 (East African Standrd)	ケニアで小児20名が原因不明の疾患で死亡した。
											ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magagine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
											原因不明の疾患	ProMED, 20040609-0020 (The Hindustani Times online 06/02)	西ベンガル地方で小児8名が下人不明の疾患により死亡した。高熱で発症し、痙攣及び譫妄を呈し、呼吸困難へと増悪する。
											原因不明の疾患	ProMED, 20040623-0030, 20040624-0020 (Diario de Sao Paolo, EPTV)	ブラジル(Maua市)で原因不明の疾患により3名が死亡したほか、入院患者がでた。頭痛、発熱、体部痛、腹痛、下痢、嘔吐、ふらつき、皮疹、急性出血を症状とする。
											原因不明の疾患	ProMED, 20040713-0080 (Pak Tribune, 07/12)	パキスタンで数十名が死亡し、口蹄疫が原因として疑われている。
											原因不明の疾患	Pro MED, 20040713 (Ahmedabad Newsline, 07/12)	インドで小児15名が死亡し、致死性ウイルス感染が疑われている。国立ウイルス学研究所チームが検体採取を続けている。
											原因不明の疾患	ProMED, 20040722-0050 (Australian Broadcasting Company, 07/21)	パプアニューギニアで原因不明の疾患により30名が死亡した。5名はマラリア様症状を呈したが、マラリア陰性であった。
2004/09/03	40433	武田薬品工業株式会社	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリア抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ウシ肉水	ウシ肉	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40434	武田薬品工業株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイドキット	カザミノアシド	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40435	武田薬品工業株式会社	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド ワイル病秋やみ混合ワクチン 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥痘そうワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン	ポリペプトン	ウシ乳	ニュージーランド、中国	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/03	40436	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン 弱毒生風しんワクチン 日本脳炎ワクチン	ラクトアルブミン水 解物	ウシの乳	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40437	武田薬品工業株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ウシ心臓透析外液	ウシ心臓	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40438	武田薬品工業株式会社	インフルエンザHAワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40439	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ニワトリ胚細胞	ニワトリ胚	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40440	武田薬品工業株式会社	乾燥ジフテリアウマ抗毒素 $\times$ 乾燥まむしウマ抗毒素 乾燥破傷風抗毒素	ペプシン	ブタ胃	アメリカ合衆国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40441	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	トリプシン	ブタ膵臓	アメリカ合衆国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40442	武田薬品工業株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 沈降破傷風トキソイド	バクトカジン	ウシの乳	ニュージーランド、アメリカ合衆国、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40443	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	ウシ血清	ウシ血液	1～3:アメリカ合衆国、4～6:ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40444	武田薬品工業株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイドキット	スキムミルク	ウシの乳	アメリカ合衆国、日本	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/03	40445	武田薬品工業株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド	ウシ肝臓	ウシ肝臓	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40446	武田薬品工業株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウマ血清	ウマ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40447	武田薬品工業株式会社	乾燥痘そうワクチン 痘そうワクチン	ウシ皮膚	ウシ皮膚	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40448	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	筋アデニール酸	ウマ筋肉	アメリカ合衆国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40449	武田薬品工業株式会社	ウイルス病秋やみ混合ワクチン	ウサギ血清	ウサギ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/03	40450	武田薬品工業株式会社	乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥まむし抗毒素 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ウマ免疫グロブリン	ウマ血清	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/08	40451	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピン 人ハプトグロビン 人血清アルブミン 乾燥濃縮人血液凝固第 因子	ヘパリン	ブタ小腸粘膜		製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040527-1431 (Journal of General virology, 84, 1021-1031, 2003)	BSE病原体をブタに投与(頭蓋内、静脈内、腹腔内)したところ、69-150週で感染が確認された。一方、BSE感染の脳を餌として与えられ7年間暴露されても、ブタは感染しなかった。
2004/09/08	40452	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第 因子 乾燥濃縮人血液凝固第 因子 人血清アルブミン	人血清アルブミン	人血液	本、 日 米 国	添加物	有り	有り	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Afssaps/communique de press 2004/2/1	輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が確認されたことを受けて、フランス保健製衛生安全庁が血液及びその二次製品を介したTSE因子の感染リスクに対して現時点では修正の必要はないとの暫定的声明を出した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
2004/09/08	40453	株式会社ベネシス	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	人血液	日本、米国	有効成分	有り	有り	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Afssaps/communique de press 2004/2/1	輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が確認されたことを受けて、フランス保健製品衛生安全庁が血液及びその二次製品を介したTSE因子の感染リスクに対して現時点では修正の必要はないとの暫定的声明を出した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 1003-1006	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004, 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
2004/09/08	40454	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	血液凝固第 因子	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Afssaps/communiqué de presse 2004/2/1	輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が確認されたことを受けて、フランス保健製品衛生安全庁が血液及びその二次製品を介したTSE因子の感染リスクに対して現時点では修正の必要はないとの暫定的声明を出した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 1003-1006	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004, 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
2004/09/09	40455	東菱薬品工業株式会社	ヘモコアグラージェ注射液	ヘモコアグラージェ	蛇毒		有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/09	40456	東菱薬品工業株式会社	ソルコセリル	ソルコセリル	幼牛血液	オーストラリア、ニュージーランド	有効成分	有り	無し	無し	原虫性消化管感染	Veterinary Parasitology, 120, 235-242, 2004/03/25	Blastocystis属について、ヒト、霊長類、牛、豚、鳥類、げっ歯類から短利したものをも分子学的・系統発生的に分析した結果、人畜共通感染する可能性が示唆された。
											微孢子虫類感染	Parasitology Research, 92(4), 2004, 328-334	糞便試料の分析で、微孢子虫Enterocytozoon bienersiが確認された。牛から分離された遺伝子は、5つの遺伝子型に分類された。ヒトや他の家畜から分離されたものの遺伝子型と同様だったので、E. bienersiは人畜共通感染の可能性がある。
											ボツリヌス中毒	Veterinary record, 154(23), 734-735, 2004/01/05	イギリスで牛のボツリヌス中毒と思われる症例が認められた。家畜への感染を予防するために家禽の飼育状況及びそれに関わる者の取り扱いについて規制を設けるよう、研究機関が要望。
2004/09/10	40457	日本シェリング株式会社	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分	有り	無し	無し	炭疽	ProMED mail-post, 20040204.0419 (ITAR-TSS)	ロシアで仔豚から炭疽が見つかり、仔豚に接触した4名が炭疽の疑いで入院した。
											ニパウイルス・ヘンドラウイルス	ProMED-mail, 20040206-0431 (The Nation City News)	バングラデシュで起きている原因不明の死亡(20名)についてWHOとCDCの専門家が調査した結果、ニパウイルスとヘンドラウイルスの近縁の新種ウイルスが原因と考えられた。(参考文献Health and Science Bulletin, 1(5), 2003)
											パンコマイシン耐性腸球菌感染	Animal Science Journal, 74, 521-523, 2003	日本のブタの糞便からVREが検出された。感染源・感染ルートは不明である。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/10	40458	財団法人阪大微生物病研究会	コレラワクチン ジフテリア破傷風混合トキソイド 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	スキムミルク	ウシの乳	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 40, 2003, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/09/10	40460	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウシの肝臓	ウシの肝臓	日本、米国、オーストラリア、ニュージーランド (日本及び米国产の原材料は次回種菌培養より使用しない)	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 40, 2003, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/09/10	40461	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ビーフハートインフュージョン	ウシの心臓	インド、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 40, 2003, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/09/10	40462	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリアは書風混合ワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきワクチン	ポリペプトン	ウシの乳	ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 40, 2003, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/09/14	40463	アボットジャパン株式会社	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜へパリン	中国	有効成分	有り	無し	無し	炭疽 バンコマイシン耐性腸球菌感染 ニパウイルス・ヘンドラウイルス	ProMED, 20040205-0080 (ITAR-TSS) Animal Science Journal, 74, 521-523, 2003 ProMED-mail, 20040206-0431 (The Nation City News)	ロシアで仔豚から炭疽が見つかり、仔豚に接触した4名が炭疽の疑いで入院した。 日本のブタの糞便からVREが検出された。感染源・感染ルートは不明である。 パングラデシュで起きている原因不明の死亡(20名)についてWHOとCDCの専門家が調査した結果、ニパウイルスとヘンドラウイルスの近縁の新種ウイルスが原因と考えられた。(参考文献Health and Science Bulletin, 1(5), 2003)
2004/09/15	40464	財団法人化学及血清療法研究所	ジフテリアトキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド ワイル病治療血清 ジフテリア破傷風混合トキソイド	血清	ウマ血液		製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/15	40465	財団法人化学及血清療法研究所	コレラワクチン	ハートインフージョン ブイオン	ウシ乳・心臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40466	財団法人化学及血清療法研究所	コレラワクチン	ハートインフージョン アガー	ウシ乳・心臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40467	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥はぶウマ抗毒素	はぶウマ抗毒素	ウマ血液	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/15	40468	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥まむしウマ抗毒素	まむしウマ抗毒素	ウマ血液	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/15	40469	財団法人化学及血清療法研究所	ウイルス病治療血清	血液	モルモット血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40470	財団法人化学及血清療法研究所	ウイルス病治療血清	肝臓	モルモット肝臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40471	財団法人化学及血清療法研究所	インフルエンザHAワクチン インフルエンザワクチン	発育鶏卵	ニワトリ発育鶏卵	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40472	財団法人化学及血清療法研究所	ウイルス病治療血清	血清	ウサギ血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40473	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥はぶウマ抗毒素 乾燥ジフテリア抗毒素 沈降精製百日せきワクチン 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 乾燥まむしウマ抗毒素 乾燥ボツリヌス抗毒素 乾燥ガスえそ抗毒素 ガスえそウマ抗毒素	ペプシン	ブタ胃	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40474	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 破傷風トキソイド	ハートエキス	クジラ心臓	捕鯨国:日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40475	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥はぶウマ抗毒素	はぶ毒	ハブ毒素	日本	原材料	無し	無し	無し			
2004/09/15	40476	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥まむしウマ抗毒素	まむし毒	マムシ毒素	日本	原材料	無し	無し	無し			
2004/09/15	40477	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	脳	マウス脳	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40478	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥弱毒性麻しんワクチン 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン 乾燥弱毒性風しんワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	乳糖	ウシ乳	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/15	40479	財団法人化学及血清療法研究所	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド	スキムミルク	ウシ乳	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40480	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド ワイル病治療血清 破傷風トキソイド	ポリペプトン	ウシ乳	中国、ポーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40481	財団法人化学及血清療法研究所	破傷風トキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド	肝臓	ウシ肝臓	米国、オーストラリア、ニュージーランド、日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40482	財団法人化学及血清療法研究所	破傷風トキソイド 沈降破傷風トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド コレラワクチン ジフテリアトキソイド	肉	ウシ肉	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40483	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきワクチン ジフテリアトキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合	カザミノ酸	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/15	40484	大日本製薬株式会社	コンドロイチン硫酸鉄	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨(気管)	米国、メキシコ	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadic CJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Journal of Clinical Investigation, 113(10), 2004, 1465-1472	スクレイビー感染ヒツジ由来試料をハムスターに経口投与した場合、異状症状の発現する直前に筋肉内に異常プリオンタンパクが検出され、異常プリオンタンパクが大量になると異状症状を呈した。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0090 (Eurosurveillance Weekly, 8(10), 2004/03/18)	英国は、1980年1月1日以降に英国で輸血を受けた人は献血を禁止する措置を2004年4月5日に施行した。
2004/09/16	40485	社団法人北里研究所	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウマ血清	ウマ血液	～ 米国、 ～ 不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40486	社団法人北里研究所	日本脳炎ワクチン	マウス脳乳液	マウス脳	日本、 不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40487	社団法人北里研究所	ジフテリアトキソイド 日本脳炎ワクチン	ゼラチン	ウシの骨皮	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40488	社団法人北里研究所	乾燥痘そうワクチン	ウシ表皮	ウシ	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40489	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	乳糖	ウシ乳	ニュージーランド、米国、オランダ、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルク、ニュージーランド	添加物	無し	無し	無し			
2004/09/16	40490	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ウシ胎児血清、新生仔牛血清	ウシ血液	ニュージーランド、ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40491	社団法人北里研究所	ジフテリア破傷風混合トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ハートエキス	クジラ心臓	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40492	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生風しんワクチン	ウサギ腎初代培養細胞	ウサギ腎臓	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40493	社団法人北里研究所	百日せきワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン	ウマ脱繊維血	ウマ血液	ニュージーランド、 不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40494	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	ニュージーランド、カナダ、 米国	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/16	40495	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ラクトアルブミン水 解物	ウシ乳	オーストラリア、ニュー ジーランド、カ ナダ、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40496	社団法人北里研究所	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン 百日せきワクチン	ベプトン	ウシ乳	ポーランド、中 国、ニュージーラ ンド、オーストラ リア、 ポーランド、 中国、ニュージー ラ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40497	社団法人北里研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 百日せきワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン 沈降精製百日せきワクチン ジフテリア破傷風混合トキソイド ジフテリアトキソイド コレラワクチン 沈降破傷風トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド	スキムミルク	ウシ乳	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40498	社団法人北里研究所	コレラワクチン	ビーフエキストラクト	ウシ筋肉	米国・オースト ラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40499	社団法人北里研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 百日せきワクチン 沈降精製百日せきワクチン コレラワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン	カザミノ酸	ウシ乳	～ ニュー ジーランド、 オーストラリア ～ 不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40500	社団法人北里研究所	コララワクチン	ウシ心臓抽出物	ウシ心臓	米国/オースト ラリア/ニュー ジーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/16	40501	東和薬品株式 会社		コンドロイチン硫酸 ナトリウム	ウシの気管抽出 物	アメリカ	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA オンライン版、 2004/02/16	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従 来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性 プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的に もsporadic CJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417- 421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例 確認された。
2004/09/16	40502	日本シェーリ ング株式会社	インターフェロンベーター1b(遺伝子 組換え)	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	有り	有り	無し	重症急性呼吸 器症候群	ProMED, 20040131-0080 (NY Times, 2004/01/30)	中国の研究者によるScience誌の報告では、SARSが極 めて迅速に動物の病原体からヒト細胞への感染能力を 獲得した病原体に変異したことを明らかにした。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040203-0060 (英国保健省、United Press International)	2002年2月2日における英国のCJD患者数は、vCJD確 定死亡例103例。米国でアルツハイマーあるいは痴呆症 と死亡診断を受けた患者の3～13%がCJDの可能性があ る。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											コロナウイルス	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
											重症急性呼吸器症候群	The New England Journal of Medicine, 350(17), 1731-1739, 2004	2003年香港の集合住宅で起きたSARS流行について、居住場所と感染頻度との関係を空気の流れによって説明できる。
2004/09/16	40503	ファイザー株式会社	ダルテパリンナトリウム	ダルテパリンナトリウム	ブタの腸	米国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/17	40504	日本ビーシージー製造株式会社	精製ツベルクリン	全卵	ニワトリの卵	日本	製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	www.nature.com/news/2004_040628-13	1999～2002年の間に分離したH5N1株21検体を用いた動物実験では、2001年と2002年のウイルスはそれ以前の年に分離されたウイルスよりも、病原性が高い。
2004/09/17	40505	日本ビーシージー製造株式会社	精製ツベルクリン	乳糖	ウシの乳	オランダ、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June	フランスの研究グループによると、スクレイビーに罹患したヒツジの筋細胞中に異常プリオンタンパクが少量であるが蓄積する。異常プリオンの筋肉への蓄積は、食用肉の家畜では初めてである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Preventive Veterinary Medicine 63, 135-149, 2004	BSE感染牛から作られた牛脂を用いた牛乳代用品を、生後7週間子牛に与えた。汚染された牛乳代用品の許容純度と脊髄のBSE感染物質が関係している可能性がある。
2004/09/14	40506	株式会社フジモト・ダイアグノスティックス		ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	日本白色種家兔皮膚抽出液	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/21	40507	わかもと製薬株式会社	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群 重症急性呼吸器症候群 HIV	厚生労働省HP, 2004/05/27 The New England Journal of Medicine, 350(17), 1731-1739, 2004 UNAIDS, 2004 Report on the global AIDS epidemic, 2004/07/06	2004年に中国でSARS感染例が9例あった。 2003年香港の集合住宅で起きたSARS流行について、居住場所と感染頻度との関係を空気の流れによって説明できる。 HIV感染は2003年に480万人が感染した。特にアフリカでの新規感染が6割を占める。HIV感染の現状と対応案など。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(33); 770-771, 2004.08.27	2004年は、8月24日までに32州から843例のWNV感染者がCDCに報告された。
2004/09/21	40508	わかもと製薬株式会社	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有り	有り	有り	重症急性呼吸器症候群 HIV	厚生労働省HP, 2004/05/27 UNAIDS, 2004 Report on the global AIDS epidemic, 2004/07/06	2004年に中国でSARS感染例が9例あった。 HIV感染は2003年に480万人が感染した。特にアフリカでの新規感染が6割を占める。HIV感染の現状と対応案など。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(33); 770-771, 2004.08.27	2004年は、8月24日までに32州から843例のWNV感染者がCDCに報告された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/09/21	40509	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	マウス骨髄腫由来細胞	マウス骨髄腫		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/21	40510	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ蛋白加水分解物	ウシ臍臓、ウシ血液	米国	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡 クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13 CDR Weekly, 14(12), 04/03/18 ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian) ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。 英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。 米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。 CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた。CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	英国でvCJDに感染したフロリダの女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのハフコ要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることが示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オス・メスヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40511	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自立的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所で約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	英国でvCJDに感染したフロリダの女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出いていないIBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリック要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていない
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることを示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組オオ・ムスハアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検査する。
2004/09/21	40512	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国、カナダ、オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自立的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解、ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所が約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリックコメント、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることを示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組のメサアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40513	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシリボ蛋白質	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解、ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリック要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案、を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組のメスヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40514	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ膵臓	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News, 04/05/08)	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのハフコム要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組のメムヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/21	40515	田辺製薬株式会社	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシアポトランスフェリン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	原因不明の死亡	ProMED, 20040314-0090, 04/03/13	ワイオミング州で野生のシカ約300頭が原因不明の疾患に罹患し、約200頭が安楽死処分となった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(12), 04/03/18	英国保健省は1980年以降に輸血を受けた人は献血できなくなる措置を2004年5月から施行する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040319-0010, 04/03/19 (The Guardian)	米国農務省は、初のBSE症例が発見されたことに内応して、BSE検査を行う個体数を現在の10倍に増やすことを計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040409-0060, 04/04/09 (The Billings Gazette, CDC)	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040415-0030 (Reuter News, 2004/04/09)	米国農務省は牛肉生産者が自主的に行う飼育牛の全頭検査を認めない方針。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	WHO Media Centre News, 04/05/05	人畜共通感染症についてWHO,FAO,OIEと共に会議を行った結果と、いくつかの人畜共通感染症の例示。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA Immediate Release Statement, 04/05/04	中枢神経症状を呈した牛がBSE検査を受けないまま試料となっていることについてFDAの見解。ブタの飼料であれば問題なく、今後家畜飼料法を改善する方向である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040512-0080 (SACBEE News,	2004年6月からBSE検査の対象を拡大することに関連して農務省他、有識者のコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040519-0050 (Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004)	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(23), 04/06/18	日本及び米国の科学者らが狂牛病の原因となるプリオンタンパクを胎仔から除去する遺伝子組み換え操作を行った。ウシは医薬品の開発に使用される予定である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040620-0050, 04/06/17	各国のBSE発生状況、EUのBSE検査状況
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(24), 04/06/25	vCJDにより米国女性が死亡した。米国での初めての死亡例。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(25), 04/07/02	米国農務省が結論の出していないBSE検査を追跡調査し、1例は偽陽性でもう1例は確定検査待ちである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 04/07/14	米国保健福祉省および農務省は、BSEに関する追加の予防的措置についてのパブリック要請、ヒト用食品及び化粧品における原料としての使用規制案とその記録保持規則案を発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 10(26), 04/07/16	米国農務省によると、中枢神経系症状のために処分されたウシ680頭のうち518等がBSE検査を受けていなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 04/08/01	米国で、約180組のメスヘアの放牧牛群で炭疽により8頭が死亡した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040806-0020, 04/08/06 (Reuters)	米国農務省は迅速スクリーニング検査で得られた偽陽性結果のすべてに対して2重再検する。
2004/09/22	40516	清水製薬株式会社	パルナパリンナトリウム注射液	パルナパリンナトリウム	健康なブタの腸粘膜	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/22	40517	武田薬品工業株式会社	乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	マウス脳	マウス脳	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40518	川崎製薬株式会社	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/22	40519	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	ウサギ脱繊維血液	ウサギ血液	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40520	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	ハートインフュージョンブロス	ウシ心臓、ウシ、骨格筋、ウシ脂肪組織、ウシ骨髄、ウシ結合組織	米国、カナダ、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40521	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	スキムミルク	ウシ乳	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40522	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	トリブシン	ウシ脾臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40523	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	デオキシリボヌクレアーゼ	ウシ脾臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40524	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	リボヌクレアーゼ	ウシ脾臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/22	40525	萬有製薬株式会社	肺炎球菌ワクチン	肺炎球菌莢膜ポリサッカライド	肺炎球菌膜	米国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/24	40526	伊藤ライフサイエンス株式会社	ダルテパリンナトリウム	ダルテパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分	有り	無し	無し	原因不明の疾患	ProMED, 20040222-0020 (BBC and Radio News Australia, 2004/02/13)	オーストラリアの養豚場で原因不明の疾患が発生した。
											原因不明の疾患	OIE Disease Information, 17(9), 2004/02/27	ブタ心筋炎(PMC)と呼ばれている原因不明の疾患は死産や離乳前の死亡の増加として表れている。電子顕微鏡による心筋炎部位の観察ではウイルス様の小片が見られる。ヒトへの影響は不明。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											狂犬病	ProMED, 20040414-0060 (Regions.Ru, 2004/04/10)	ロシアStavropol地域で動物の狂犬病症例46例があった。2003年と比べて倍増している。
											ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magagine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
											口蹄疫	ProMED, 20040802-0010 (Xinhuanet com, 2004/07/30)	フィリピンの農場3箇所でも口蹄疫が発生した。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73, 38-44, 2004	1996年インドネシア(バリ、ロンボク、スラバヤ)で健康人の血清中におけるHEVに対するIgG抗体保有率を調べた(各20%,4%,0.5%)。ブタを食べる習慣のあるバリ島におけるブタの72%がHEV抗体を保有し、日本などの他の地域と類似性の低い遺伝子型であった。
											E型肝炎	Emerging Infectious Diseases, 10(5), 953-955, 2004	英国のHEV患者から分離されたHEV株のヌクレオチドの配列と、英国の養豚一説で認められたHEV株および日本の豚肉から検出されたHEV株のヌクレオチド配列と相同性が高かった。
2004/09/24	40527	アベンティスファーマ株式会社	生理的組織接着剤	アプロチニン液	ウシ肺	ウルグアイ、米国、ニュージーランド	有効成分	無し	無し	有り			
2004/09/24	40528	アベンティスファーマ株式会社	血清アルブミン 人血液凝固第 因子 生理的組織接着剤	人血清アルブミン	ヒト血液	米 国、ドイツ、オーストラリア 米国	添加物	無し	有り	有り			
2004/09/24	40529	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥人血液凝固第 因子複合体 乾燥濃縮人血液凝固第 因子	血液凝固第 因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
2004/09/24	40530	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	抗破傷風人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
2004/09/24	40531	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第 因子	アプロチニン液	ウシ肺臓	ウルグアイ、アメリカ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/24	40532	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア混合ワクチン 沈降精製百日せきジフテリア	血液	ウシ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/24	40533	財団法人化学及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	パンクレアチン	ブタ膵臓	カナダ、イタリア、アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/24	40534	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 組織培養不活化狂犬病ワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	トリプシン	ブタ膵臓	カナダ、アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/24	40535	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥ガスエソウマ抗毒素 乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥ボツリヌス抗毒素 ガスエソウマ抗毒素	ウマ免疫グロブリン	ウマ血液		有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/24	40536	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	胚初代培養細胞	ニワトリ	日本、アメリカ、メキシコ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/27	40537	小林化工株式会社	コンドロイチン硫酸ナトリウム・サリチル酸ナトリウム	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨	アメリカ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/28	40538	ジェンザイム・ジャパン	アガリシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)	ドナー子ウシ血清	ドナー子ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/28	40539	日本赤十字社	合成血	合成血	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC MMWR, 53(53); 1280-1285, 2004	米国農務省は、ワシントン州の食肉処理場で処理されたホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEであると推定診断されたと発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	British Medical Journal, 2004; 328(7432): 118-119	2003年12月に世界で初めて輸血によるvCJDの感染の可能性のある症例が英国で報告されたことから、今後の感染リスクを最小限にとどめるための対策の提言。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Transmissible Spongiform Encephalopathies 2004, Feb 23-25	あるフィルターのプリオン除去能力に関する実験で、PrPSc汚染血液をフィルター処理することにより、PrPScを99%異常除去することがウェスタンブロット解析により立証され、感染力は4log低下した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPScとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋肉(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認められた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3-7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることを示唆される。
											ウエストナイルウイルス	ABC Newsletter, 2004/1/30	アイルランド輸血サービスは、WNV感染に対する予防策として、米国、カナダ、メキシコからの帰国者について4週間の採血延期措置を決定した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	OIE	日本(山口)において高病原性トリインフルエンザの発生が確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である。
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について。家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											リューシュマニア症	ABC Newsletter, 2004/1/2	FDAはイラク以外のリューシュマニア流行地域からの渡航者及び移民の供血延期措置は不要とし、措置の適応をイラクに限定した。
											リューシュマニア症	Journal of Infection Disease, 2004, 189(6), 1018-1023	リューシュマニアが治癒したとされるヒトの皮膚瘡痕組織に対してPCRによる検査を行った。93.7%でリューシュマニア特異的DNAが検出された。
											リューシュマニア症	Transfusion of Medicine, 2004, 14(4), 319-321	リューシュマニア症の流行国であるインドにおいて、2～3年間で6回の血小板輸血を受けた6歳の少年が、輸血によるリューシュマニア感染症の疑いがあると診断された。
											HIV	aaBB Weekly Report, 2004, 10(1), 1-2, 2004/1/2	日本で献血者のNATスクリーニング実施を始めて以来、第1例目の輸血後HIV感染が報告された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループBに感染したドイツ人献血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											A型肝炎	Journal of Medical Virology, 72(1), 10-16, 2004	A型肝炎ウイルスに感染すると、黄疸出現後490日までウイルスが検出可能であり、ALTとASTは相互及びウイルス量に相関していた。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Clinical Microbiology, 2004, 42(1), 347-350	2つのPCR検査によるSARS検出試験で、SRSA CoVは、発症後1週目の血中で検出できることが示唆された。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030, (Channel News Asia-Singapore, Tami Net, Associated Press, Xinhuanet, ABC Net, La prensa honduras)	アジア各国におけるデング熱の流行状況の続報。シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアではデング熱が大流行している。特にインドネシアでは数千名が感染し、17名が死亡した。2月の時点で、昨年の入院患者数の2倍にあたる2518名が入院した。
											細菌感染	aaBB Weekly Rport, 2004, 10(8), 4-5, 2004/2/27	血小板製剤中の細菌数低減と検出に関するaaBBの新たな基準が2004年3月1日に発行する。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											アメリカ・トリパノソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											野兔病	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 483-486	プレーリードッグからヒトへ野兔病が感染することについて、初めて科学的根拠が示された。
											レプトスピラ症	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 406-412	カリフォルニア州で汚染された水に接した健康人に発症したレプトスピラ症(5症例)についての考察。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O、2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											クラミジア	Transfusion, 2004, 44(7), 1072-1078	調査施設で募った健康人70名における末梢血単核球について、拡散検査および免疫染色で検査したところ13名で肺クラミジア抗原陽性反応を確認した。
2004/09/28	40540	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC MMWR, 53(53); 1280-1285, 2004	米国農務省は、ワシントン州の食肉処理場で処理されたホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEであると推定診断されたと発表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	British Medical Journal, 2004; 328(7432): 118-119	2003年12月に世界で初めて輸血によるvCJDの感染の可能性のある症例が英国で報告されたことから、今後の感染リスクを最小限にとどめるための対策の提言。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Transmissible Spongiform Encephalopathies 2004, Feb 23-25 (Dr R. Kascsak)	あるフィルターのプリオン除去能力に関する実験で、PrPSc汚染血液をフィルター処理することにより、PrPScを99%異常除去することがウェスタンブロット解析により立証され、感染力は4log低下した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Transmissible Spongiform Encephalopathies 2004, Feb 23-25 (Prof.J.Shih)	羽毛ケラチンとプリオンの構造は似ている。羽毛分解酵素(PWD-1ケラチナーゼ)によって、PrPScは検出感度以下まで分解された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Biologicals, 2004,32(1),1-10	アルブミンや免疫グロブリン製剤の製造工程でのTSE因子除去のため、ナノ濾過の効果について検討した結果、有効であると確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9. 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010; 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認められた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040; 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060; 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3~7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											ウエストナイルウイルス	ABC Newsletter, 2004/1/30	アイルランド輸血サービスは、WNV感染に対する予防策として、米国、カナダ、メキシコからの帰国者について4週間の採血延期措置を決定した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	OIE	日本(山口)において高病原性トリインフルエンザの発生が確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											HIV	aaBB Weekly Report, 2004, 10(1), 1-2,	日本で献血者のNATスクリーニング実施を始めて以来、第1例目の輸血後HIV感染が報告された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループOに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT (HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会, P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相関性を示した。
											A型肝炎	Journal of Medical Virology, 72(1), 10-16, 2004	A型肝炎ウイルスに感染すると、黄疸出現後490日までウイルスが検出可能であり、ALTとASTは相互及びウイルス量に相関していた。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Clinical Microbiology, 2004, 42(1), 347-350	2つのPCR検査によるSARS検出試験で、SRSA CoVは、発症後1週目の血中で検出できることが示唆された。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Rural Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O、2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウインドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
2004/09/28	40541	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃	米国	製造工程	無し	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/01/04, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7): 886-91	サル泡沫状ウイルス(SFV)に感染した後に供血を行った一人からの受血者を調査したところ、感染は示唆されなかった。
											ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合にはNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がることが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以降の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコード129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/09/28	40542	日本製薬株式会社	トロンピン	トロンピン	人血液	日本(は未販売)	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7): 886-91	サル泡沫状ウイルス(SFV)に感染した後に供血を行った一人からの受血者を調査したところ、感染は示唆されなかった
											ウエストナイルウイルス	GDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がるのが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以後の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少していることが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニブールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうかは明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーションドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオニン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/09/28	40543	日本製薬株式会社	加熱人血漿たん白 人血清アルブミン	人血清アルブミン	人血液	日本 (現在は現在 製造していない)	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7): 886-91	サル泡沫状ウイルス(SFV)に感染した後に供血を行った一人からの受血者を調査したところ、感染は示唆されなかった。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がるのが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかつたことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以降の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオニン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/09/28	40544	日本製薬株式会社	乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	人血液	日本(現在は現在製造していない)	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7): 886-91	サル泡沫状ウイルス(SFV)に感染した後に供血を行った一人からの受血者を調査したところ、感染は示唆されなかった
											ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合にはNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がる懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以降の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオニン同型遺伝子に限定されないと考えられる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/28	40545	日本製薬株式会社	乾燥濃縮人アンチトロンピン	人アンチトロンピン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7): 886-91	サル泡沫状ウイルス(SFV)に感染した後に供血を行った一人からの受血者を調査したところ、感染は示唆されなかった
											ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて。WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合にはNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在では地域が限定されているが、汚染地域が広がることが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004; 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004; 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以降の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた。CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脳臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/09/28	40546	日本製薬株式会社	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	人血液	日本(現在は現在製造していない)	添加物	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7): 886-91	サル泡沫状ウイルス(SFV)に感染した後に供血を行った一人からの受血者を調査したところ、感染は示唆されなかった
											ウエストナイルウイルス	CDC/MMWR, 53(13); 281-284, Apr. 9 2004	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合にはNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がるのが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以降の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニブールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコード129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオニン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/09/28	40547	日本製薬株式会社	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	人尿	中国(現在は製造していない)	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
2004/09/29	40548	日本臓器製薬株式会社	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ウサギ皮膚	ウサギ		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/29	40549	日本臓器製薬株式会社	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	漿尿膜	発育鶏卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/29	40550	日本臓器製薬株式会社	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	カゼイン性ペプトン	ブタ脾臓		製造工程	有り	無し	無し	レトロウイルス	Cell Transplantation, 2004, 13, 137-143	ヒト末梢性白血球移植マウスに、ブタ脾臓を移植したところ、ブタの内因性レトロウイルスが移植組織に浸潤するヒト由来細胞に感染することが示された。ヒマタ血清中の自然抗体が感染抑制を示した。
2004/09/29	40551	日本臓器製薬株式会社	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	カゼイン性ペプトン	ウシ乳	ポーランド、中国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/09/29	40552	日本臓器製薬株式会社	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液		有効成分	無し	無し	無し			
2004/09/29	40553	バクスター株式会社	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	人血清アルブミン	人血漿	米国	添加物	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/09/29	40554	バクスター株式会社	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	乾燥人血液凝固第 因子	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/09/29	40555	バクスター株式会社	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体	人血漿	米国、ドイツ、オーストラリア及びスウェーデン	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/09/29	40556	バクスター株式会社	乾燥人血液凝固第 因子複合体	乾燥人血液凝固第 因子複合体	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/09/29	40557	バクスター株式会社	乾燥人血液凝固第 因子複合体	ヘパリンナトリウム	ブタ腸	中国	添加物	無し	有り	無し			
2004/10/01	40558	日本医薬品工業株式会社	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	該当しない	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/04	40559	同仁医薬化工株式会社	トロンピン	トロンピン	ウシ血液、ブタ肺	アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/05	40560	味の素ファルマ株式会社	塩化第二鉄・硫酸亜鉛配合剤	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨(気管)	アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ	添加物	無し	無し	無し			
2004/10/05	40561	三共株式会社	トロンピン	トロンピン	牛の血漿及び肺	ニュージーランド	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/06	40562	扶桑薬品工業株式会社	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナトリウム	ブタの腸粘膜	米国、カナダ、中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/06	40563	武田薬品工業株式会社	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日ワクチン	ウシ血液	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/06	40564	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生風しんワクチン 弱毒生風しんワクチン(原液)	ウサギ腎細胞	ウサギ腎臓	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/06	40565	ニプロファーマ株式会社	微量元素配合剤	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨	米国	添加物	無し	無し	無し			
2004/10/06	40566	ニプロファーマ株式会社	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナトリウム	ブタの小腸粘膜	アメリカ、カナダ、オーストラリア、中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/07	40567	沢井製薬株式会社	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	類鼻疽症 B型肝炎	ProMED, 20040410-0030 (IOL and Straits Times, Yahoo News) 第35回日本小児感染症学会、16(1); 99, Apr. 2004	土壌に存在する菌Burkholderia pseudomalleiにより、シンガポールで15人が死亡した。 キャリアの保育士から園児へ感染した事例。原因として保育士及び園児のアトピー性皮膚炎による出血、浸出液の接触等が考えられた。
2004/10/08	40568	デンカ生研株式会社	百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウシ血清	ウシの血液	製造中止	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40569	デンカ生研株式会社	沈降精製百日せきワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン	ヒツジ血液	ヒツジの血液	製造中止	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40570	デンカ生研株式会社	ワイル病秋やみ混合ワクチン	ウサギ血清	ウサギの血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40571	デンカ生研株式会社	日本脳炎ワクチン	ウシ胎児血清	ウシ胎児の血液	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40572	デンカ生研株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ハートエキス	ウシの心臓	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40573	デンカ生研株式会社	乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	マウス脳	マウスの脳		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40574	デンカ生研株式会社	乾燥日本脳炎ワクチン	ラクトアルブミン水 解物	ウシの乳	ニュージーランド又はオーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/08	40574	デンカ生研株式会社	日本脳炎ワクチン	ラクトアルブミン水 解物	ウシの乳	ニュージーラ ンド又はオー ストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40575	デンカ生研株式会社	インフルエンザHAワクチン インフルエンザワクチン	尿膜腔液	ニワトリの受精 卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40576	デンカ生研株式会社	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン 百日せきワクチン	スキムミルク	ウシの乳	日本又はアメ リカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40577	デンカ生研株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン 百日せきワクチン	ペプトン	ブタの胃		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40578	デンカ生研株式会社	コレラワクチン ウイルス病秋やみ混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン	ポリペプトン	ウシの乳	中国又はポー ランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40579	デンカ生研株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワク チン	カザミノ酸	ウシの乳	ニュージーラ ンド又はオー ストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40580	東菱薬品工業 株式会社		ウシ血清アルブミン	ウシ血清	アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	原虫性消化管 感染	Veterinary Parasitology, 2004, 120(3), 235-242	動物(ヒト含む)から採取・単離されたBlastocystis属19検 体について、分子学的・系統発生的に分析した結果、 人畜共通感染症となり得る可能性が示唆された。
											微孢子虫類感 染	Parasitology Research, 2004, 92(4), 328-334	牛の糞便から5種類の遺伝子型のEnterocytozoon bieneusiが分離された。分離株のうち、人及びその他の 家畜と同じクラスターを形成するものがあった。
											ボツリヌス中 毒	Veterinary record, 2004, 154(23), 734-735	獣医学研究機関はイギリス及びウェールズで牛のボツ リヌス中毒と疑われる症例の顕著な増加を認めた。糞 便は適切に処理されるべきである。
2004/10/08	40581	東菱薬品工業 株式会社		バトロキソピン	蛇毒		有効成分	無し					
2004/10/08	40582	財団法人阪大 微生物病研究	インフルエンザワクチン	尿膜腔液	発育鶏卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_04_0 5	カナダでトリインフルエンザA型(H7N3)によるヒトへの初 めての感染が確認された。
											インフルエンザ	The Lancet, 2004, 363(9409), 587-593, 2004/02/21	オランダの養鶏場でトリインフルエンザA型(H7N7)が流 行し、調査の結果、ヒトへの感染も認められ、予想以上 に家禽を扱う人に感染していた。ヒト-ヒト感染も見られ た。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											インフルエンザ	Weekly epidemiological record, 2004, 79(32), 291-292	東南アジア地域で再び、高病原性トリインフルエンザA型(H5N1)がトリで流行した。H5N1は風土病になってきている。FAO、OIE、WHOが協力してネットワークを作ることになった。
											インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_08.12	ベトナムで2004年2月以来初めてのトリインフルエンザが発生し、死亡者が発生した。
2004/10/08	40583	財団法人阪大微生物病研究	発疹チフスワクチン	卵黄囊	発育鶏卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_04.05	カナダでトリインフルエンザA型(H7N3)によるヒトへの初めての感染が確認された。
											インフルエンザ	The Lancet, 2004, 363(9409), 587-593, 2004/02/21	オランダの養鶏場でトリインフルエンザA型(H7N7)が流行し、調査の結果、ヒトへの感染も認められ、予想以上に家禽を扱う人に感染していた。ヒト-ヒト感染も見られた。
											インフルエンザ	Weekly epidemiological record, 2004, 79(32), 291-292	東南アジア地域で再び、高病原性トリインフルエンザA型(H5N1)がトリで流行した。H5N1は風土病になってきている。FAO、OIE、WHOが協力してネットワークを作ることになった。
											インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_08.12	ベトナムで2004年2月以来初めてのトリインフルエンザが発生し、死亡者が発生した。
2004/10/08	40584	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒性麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	SPFニワトリ胚	SPF発育鶏卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_04.05	カナダでトリインフルエンザA型(H7N3)によるヒトへの初めての感染が確認された。
											インフルエンザ	The Lancet, 2004, 363(9409), 587-593, 2004/02/21	オランダの養鶏場でトリインフルエンザA型(H7N7)が流行し、調査の結果、ヒトへの感染も認められ、予想以上に家禽を扱う人に感染していた。ヒト-ヒト感染も見られた。
											インフルエンザ	Weekly epidemiological record, 2004, 79(32), 291-292	東南アジア地域で再び、高病原性トリインフルエンザA型(H5N1)がトリで流行した。H5N1は風土病になってきている。FAO、OIE、WHOが協力してネットワークを作ることになった。
											インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_08.12	ベトナムで2004年2月以来初めてのトリインフルエンザが発生し、死亡者が発生した。
2004/10/08	40585	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ニワトリ肉エキス	ニワトリの肉、骨		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_04.05	カナダでトリインフルエンザA型(H7N3)によるヒトへの初めての感染が確認された。
											インフルエンザ	The Lancet, 2004, 363(9409), 587-593, 2004/02/21	オランダの養鶏場でトリインフルエンザA型(H7N7)が流行し、調査の結果、ヒトへの感染も認められ、予想以上に家禽を扱う人に感染していた。ヒト-ヒト感染も見られた。
											インフルエンザ	Weekly epidemiological record, 2004, 79(32), 291-292	東南アジア地域で再び、高病原性トリインフルエンザA型(H5N1)がトリで流行した。H5N1は風土病になってきている。FAO、OIE、WHOが協力してネットワークを作ることになった。
											インフルエンザ	WHO/csr/don/2004_08.12	ベトナムで2004年2月以来初めてのトリインフルエンザが発生し、死亡者が発生した。
2004/10/08	40586	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生水痘ワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 水痘抗原	ウシ血清	ウシの血液	米国、ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/08	40587	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	牛肉消化液	ウシの肉	オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40588	財団法人阪大微生物病研究会	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン	脱繊維牛血液	ウシの血液	米国(次回種菌培養よりニュージーランド産に変更予定である。)	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40589	財団法人阪大微生物病研究会	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	カザミノ酸	ウシの乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40589	財団法人阪大微生物病研究会	沈降精製百日せきワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン	カザミノ酸	ウシの乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40590	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	乳糖	ウシの乳	オランダ、ドイツ、オーストラリア、ニュージーランド	添加物	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40591	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ペプトン	ウシの乳	ニュージーランド、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルグ	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40592	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリアトキソイド 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生水痘ワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 水痘抗原	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシの乳	オランダ、米国、カナダ、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40593	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥痘そうワクチン 痘そうワクチン	ウシの皮膚	ウシの皮膚	該当なし(製造中止品目のため)	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	動物医薬品検査所年報, 2003, 40, 21-23	日本国内に流通している組織培養用牛由来血清について、牛ポリオーマウイルスによる汚染率を遺伝子の検出を指標に調査した結果、50%以上の高率で汚染されていることが示された。
2004/10/08	40594	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	SPFウズラ胚	SPF発育ウズラ卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	Virolgy, 2003, 310(1), 8-15	H1～15のインフルエンザA型ウイルスがウズラで複製されるか実験した結果、H15以外の14種類のサブタイプのウイルスが複製された。ウズラがトリインフルエンザウイルス媒介の中間宿主として働く可能性を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/08	40595	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	人血清アルブミン	ヒトの血液		添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病 コロナウイルス	Journal of Pathology, 2004, 203(3), 733-739 Nature Medicine, 10(4), 368-373, 2004/04/01	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。 オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCoV-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/10/08	40596	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ブタ肉エキス	ブタの肉、脂肪		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
2004/10/08	40597	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 水痘抗原	トリプシン	ブタの膵臓		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
2004/10/08	40598	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン 水痘抗原 日本脳炎ワクチン	コレステロール	ヒツジの毛	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40599	財団法人阪大微生物病研究会	乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	マウスの脳	マウス		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40600	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥まむし抗毒素 乾燥破傷風抗毒素 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウマ血清	ウマの血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/08	40601	財団法人阪大微生物病研究会	感動弱毒生水痘ワクチン 水痘抗原	MRC - 5	ヒト胎児肺二倍体細胞		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/12	40602	富士製薬工業株式会社		トロンピン	ウシの血液	ニュージーランド、米国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/12	40603	富士製薬工業株式会社		トロンボプラスチン	ウシ又はブタの肺	ウシ:ニュージーランド、ブタ:デンマーク	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/12	40604	伊藤ライフサイエンス株式会社	バルナバリンナトリウム	バルナバリンナトリウム	ブタ腸粘膜	アルゼンチン	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	ProMED, 20040414-0060 (REGIONS.RU, 2004/04/10)	ロシア、Stavropol地域での動物の狂犬病症例数が2003年2倍となった。
											ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Pork Magazine, 2004/05/18)	若いブタはウエストナイルウイルスへの感受性が高い可能性がある。
											口蹄疫	ProMED, 20040802-0010 (Xinhuanet com, 2004/07/30)	フィリピンの農場3箇所でき蹄疫が発生した。
											インフルエンザ	ProMED, 20040821-0070 (Bloomberg.com 2004/08/20, Yahoo News 2004/08/20)	中国当局が始めてトリインフルエンザA型(H5N1)をブタで発見した。それに対するWHOとFAOからのコメント。
											インフルエンザ	ProMED, 20040822-0070 (Chinese Journal of Preventive Veterinary Medicine, 2004, 26(1))	2002～2003年の間にブタから採取された血清検体1936件から、H9N2、H5N1型鳥インフルエンザが確認された。
											インフルエンザ	ProMED, 20040822-0080 (VOV news, Yahoo news, My way news)	ベトナム、マレーシア、タイ、中国における鳥インフルエンザの対応について。
											インフルエンザ	ProMED, 20040824-0020 (PNAS 101(28) 10452-10457, Channelnewsasia.com 2004/08/23)	中国の研究者が発表した論文に対し、中国の農業省は、ブタで鳥インフルエンザウイルスが確認されたとする報道を否定した。
											インフルエンザ	ProMED, 20040825-0080 (Channelnewsasia 2004/08/24)	中国当局は、鳥インフルエンザウイルスの致死性株がブタで確認されているが、流行とはなっていないと発表した。
											インフルエンザ	ProMED, 20040825-0010 (The Kansas City Star, China Daily)	農業省は110万個体の家禽及び豚について、病原体及び血清検査を実施した。トリインフルエンザウイルスに感染した豚は確認されなかった。
											インフルエンザ	ProMED, 20040827-0020 (CIDRAP News, WHO)	H5N1型鳥インフルエンザのブタへの感染は、中国語論文にのみ公表されていた。ヒト及びトリインフルエンザウイルスの一部がブタに適応し、ブタ集団中で感染が蔓延し始める可能性がある。
											インフルエンザ	Population and Public Health Branch, FluWhatch, weeks 33-34	中国で発表されたブタでのH5N1型感染について概要。
											インフルエンザ	OIE Press releases, 2004/08/23	中国で発表されたブタでのH5N1型感染について概要。
											インフルエンザ	SCIEH Weekly Report, 2004, 38(34), 2004/08/24	ベトナムのH5N1の流行に関する調査の経過と、中国のH5N1型鳥インフルエンザについては詳細なデータが得られた時点でWHO,FAO,OIEが評価する。WHOは情報が少ないので評価が難しいため、H5N1を経験した国にさらなる研究を求めている。
											インフルエンザ	海外感染症情報, 2004, 6(34)	中国で発表されたブタでのH5N1型感染について概要。
											インフルエンザ	Herald Tribune, 2004/08/21	中国で発表されたブタでのH5N2型感染に対するコメント。
インフルエンザ	OIE Press releases, 2004/09/01	OIEの要請に応じて、中国で発表されたブタでのH5N1型感染について研究者がデータを提供した。											
E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(1), 38-44	E型肝炎ウイルスはインドネシアの風土病であると信じられてきたが、バリでは蔓延しており、これがブタを介した人畜共通感染症であることを示唆。											
E型肝炎	Emerging Infectious Disease, 10(5), 953-955	流布しているE型肝炎ウイルスの類似領域と100%一致するウイルスが、英国のブタから検出。先進国におけるE型肝炎ウイルス感染が人畜共通感染症である可能性を示唆。											
2004/10/12	40605	宇治製薬株式会社	コンドロイチン硫酸コロイド	コンドロイチン硫酸ナトリウム	牛の軟骨	米国	添加物	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/12	40606	日新製薬株式会社	塩化マンガン・硫酸亜鉛配合剤	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの気管	アメリカ合衆国、カナダ、ウルグアイ、アルゼンチン、オーストラリア、ニュージーランド	添加物	無し	無し	無し			
2004/10/12	40607	東菱薬品工業株式会社		ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液「トービシ」	ウサギ皮膚	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/13	40608	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	デオキシリボヌクレアーゼ	ウシ膵臓	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40609	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	リボヌクレアーゼA	ウシ膵臓	アメリカ、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40610	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人活性化プロテインC 乾燥濃縮人血液凝固第 因子	マウス由来モノクローナル抗体	マウス膵臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40611	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人活性化プロテインC 乾燥濃縮人血液凝固第 因子	インスリン	ウシ膵臓	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40612	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	ヤギIgG	ヤギ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40613	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	マウスモノクローナル抗体	マウス膵臓細胞と骨髄腫細胞のハイブリドーマ		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40614	株式会社ベネシス	フィブリノゲン加第 因子	アプロチニン液	ウシ肺	米国、ウルグアイ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/13	40615	株式会社ベネシス	ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 乾燥抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs抗体	人血液	米国	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病 アメリカ・トリパノソーマ症 重症急性呼吸器症候群 重症急性呼吸器症候群 クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病 バベシア症 ウイルス感染	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18 第73回日本寄生虫学会大会II-C-37 Journal of Pathology, 2004, 203(2), 622-630 Jounal of Pathology, 2004, 203(2), 631-637 Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004 Journal of Pathology, 2004, 203(3), 733-739 日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004 ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。 ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。 SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。 SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。 CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。 リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。 1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。 ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により腓臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	FDA/Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を6日に延長することが検討されている。
2004/10/15	40616	テルモ株式会社	ヘパリンナトリウム	ヘパリン	豚小腸粘膜	米国、中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/13	40617	アベンティスパ スツール第一ワ クチン株式会社	黄熱ワクチン	発育鶏胚	発育鶏卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/13	40618	日本メジフィジッ クス株式会社	テクネチウム大凝集人血清アルブミン(99mTc)	テクネチウム大凝集人血清アルブミン	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/10/18	40619	アベンティス ファーマ株式会 社	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	胸腺細胞	ヒト胸腺		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/18	40620	アベンティス ファーマ株式会 社	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	ウマの血漿		有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/18	40621	アベンティス ファーマ株式会 社	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	胎盤組織	ヒト胎盤		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/18	40622	大洋薬品工業 株式会社	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液	ウサギ	中国	有効成分	有り	無し	無し	野兔病	ProMED mail, 20040713, 1882	野兔病の可能性の患者は、高熱と咳嗽を呈したが、重症化しなかった。野兔病空気感染の第一媒介者が兎であるという理論は確立できない。
2004/10/19	40623	持田製薬株式 会社	トロンピン 日本薬局方 トロンピン	トロンピン	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	National Science Foundation, 2004/05/12	CDWの病因に感染した動物の屍骸や排泄物で汚染された環境を介して、CWDが伝播される可能性がある。(Emerging Infectious Diseaseの5月の掲載記事について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Telegraph, 2004/07/04	フランス政府の保健医学機構の発表によると、フランスにおいて過去13年間に公式に発表された症例数の300倍に当たる30万頭以上のウシが狂牛病に感染したと概算している。(Veterinary Researchに論文掲載)
2004/10/19	40624	持田製薬株式 会社	トロンピン 日本薬局方 トロンピン	トロンボプラスチン	ウシ肺	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	National Science Foundation, 2004/05/12	CDWの病因に感染した動物の屍骸や排泄物で汚染された環境を介して、CWDが伝播される可能性がある。(Emerging Infectious Diseaseの5月の掲載記事について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Telegraph, 2004/07/04	フランス政府の保健医学機構の発表によると、フランスにおいて過去13年間に公式に発表された症例数の300倍に当たる30万頭以上のウシが狂牛病に感染したと概算している。(Veterinary Researchに論文掲載)

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/19	40625	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ 硫酸フラジオマイシン、結晶トリプシン	結晶トリプシン	ウシ膵臓	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	National Science Foundation, 2004/05/12	CDWの病因に感染した動物の屍骸や排泄物で汚染された環境を介して、CWDが伝播される可能性がある。(Emerging Infectious Diseaseの5月の掲載記事について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Telegraph, 2004/07/04	フランス政府の保健医学機構の発表によると、フランスにおいて過去13年間に公式に発表された症例数の300倍に当たる30万頭以上のウシが狂牛病に感染したと概算している。(Veterinary Researchに論文掲載)
2004/10/19	40626	持田製薬株式会社	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	ヒト尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	レトロウイルス	The Times Edition 4M, 16, 2004/03/19	カメルーンで1100人中10人からサル泡沫状ウイルス(SFV)抗体が検出された。野生の霊長類からヒトへのSFVの感染伝播を確認した。(Lancetへ報告)
											ウイルス感染	感染症誌, 2004, 178(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名を対象として調査した結果、77名のhuman metapneumovirus陽性患者を確認した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BBC News UK edition, 2004/07/15	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。
											コロナウイルス	IASR, 25(7) 2004/07/05	小児呼吸器感染症患者から採取した検体より、ヒトコロナウイルス-NL63の検出を試み、複数の検体から本邦初となる同ウイルスの検出に成功した。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
2004/10/20	40627	帝国臓器製薬株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	下垂体性性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/21	40628	財団法人化学及血清療法研究所	ヒスタミン加入免疫グロブリン製剤 人免疫グロブリン	免疫グロブリン	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch):1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											コロナウイルス	Nature Medicine, 10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/10/21	40629	中外製薬株式会社	トラスツマブ(遺伝子組換え)	ブタラードウォーター	ブタ脂肪	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magagine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
2004/10/21	40630	中外製薬	トラスツマブ(遺伝子組換え)	ペプシン	ブタ胃液	不明	製造工程	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magagine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
2004/10/21	40631	中外製薬株式会社	トラスツマブ(遺伝子組換え)	プリマトンHS/UF	ウシ膵臓、心臓、ウマ膵臓、豚肉、ブタラードウォーター	ウシ:米国、ウマ:米国、カナダ、ブタ:米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magagine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
2004/10/21	40632	中外製薬株式会社	ストレプトコックスピオゲネス(A群3型)Su株ベニシリン処理凍結乾燥粉末 トラスツマブ(遺伝子組換え)	パンクレアチン	ブタ膵臓	1.米国、カナダ 2.日本、米国、カナダ、フランス	製造工程	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magagine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
2004/10/21	40633	中外製薬株式会社	エボエチンベータ(遺伝子組換え) トラスツマブ(遺伝子組換え) レノグラスチム(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣	不明	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/21	40634	中外製薬株式会社	エボエチンベータ(遺伝子組換え) レノグラスチム(遺伝子組換え)	DMEM/F12	ウシ乳	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/21	40635	中外製薬株式会社	エボエチンベータ(遺伝子組換え) レノグラスチム(遺伝子組換え)	ブタインスリン	ブタ膵臓	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	ProMED, 20040520-0060 (Prork Magaqine 05/18)	若いブタほどWNV感染性が高く、加齢につれて感受性が低くなる。
2004/10/21	40636	中外製薬株式会社	エボエチンベータ(遺伝子組換え) レノグラスチム(遺伝子組換え)	ウシ胎仔血清	ウシ血清	米国、オーストラリア、 ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/21	40637	社団法人北里研究所	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ヒツジ血清	ヒツジ血液	- 米国、 - 不明	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature Medicine, 2004, 10(6), 591-593	フランスの研究グループによると、スクレイビーに罹患したヒツジの筋細胞中に異常プリオンタンパクが少量であるが蓄積する。異常プリオンの筋肉への蓄積は、食用肉の家畜では初めてである。
2004/10/21	40638	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature Medicine, 2004, 10(6), 591-593	フランスの研究グループによると、スクレイビーに罹患したヒツジの筋細胞中に異常プリオンタンパクが少量であるが蓄積する。異常プリオンの筋肉への蓄積は、食用肉の家畜では初めてである。
2004/10/21	40639	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	トリプリン	ブタ膵臓	米国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 84, 1021-1031	BSEのブタに対する感染性について調査するため、異常プリオンの頭蓋内・静脈内・腹腔内の同時、及び経口摂取の実験を行った結果、ブタにもBSE感受性があることが確認されたが、経口投与では感染されない
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA/CFSAN FACT sheet, News Release, 2004/07/09	FDAは従来BSE発生国以外の原産国由来の反芻動物肉骨粉のブタ飼料への使用を認めていたが(FDA statement, 2004/05/04)、7月に新たに反芻動物由来特定危険部位を全ての動物飼料として使用することを禁止する規制が提案された。
											インフルエンザ	ProMED, 20040709-0070 (WHO/CSR Disease Outbreaks news, 2004/07/08, Nature 2004, 430, 209-213)	H5N1型従来考えられていたよりも広範囲に拡大し風土病化しており、根絶がより困難であることが示唆されるため、長期にわたる対策が必要である。
											インフルエンザ	CDC, Travelers' Health, 2004/07/14	2004年6月末から7月にかけてアジアで家禽へのH5N1型鳥インフルエンザが再流行しているが、ヒトの感染は報告されていない。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/18	2004年8月にベトナムで起きた鳥インフルエンザによるヒトの死亡例3例のうち、2例がH5N1型であることが確定された。
											インフルエンザ	PNAS, 2004, 101(28), 10452-10457	1999年～2002年に分離したウイルスによる実験により、21検体のH5N1型株が中国南部の健康なアヒルから検出された。中国大陸においてアヒルの間でH5N1型が流行していることを示唆する。
											インフルエンザ	Nature, 2004, 430, 209-213	1997年香港で流行したH5N1型の元株は、遺伝子再集合によりニワトリとアヒルに優勢なH5N1型となったと考えられる。
											インフルエンザ	Journal of Virology, 2004, 78(16), 8609-8614	H9N2型ウイルスは、マウス・ニワトリ・ブタで複製可能であり、遺伝的・生物学的に多様化し、大流行へとつながることが示唆される。
											インフルエンザ	ProMED, 20040822-0070 (Chinese Journal of Preventive Veterinary Medicine, 2004, 26(1))	2002～2003年の間にブタから採取された血清検体1936件から、H9N2、H5N1型鳥インフルエンザが確認された。
											インフルエンザ	OIE Press releases, 2004/09/01	OIEの要請に応じて、中国で発表されたブタでのH5N1型感染について研究者がデータを提供した。
2004/10/21	40640	社団法人北里研究所	インフルエンザHAワクチン インフルエンザワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	日本、 不明	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	Journal of Virology, 2001, 75(8), 3605-3612	ALV-Eの感染性等について、内因性ALV-プロウイルス(ev loci)の調査を行った結果、5つのev lociが見出され、2つの非欠損性ev lociからは感染性ALV-Eを発現していた。ウズラ細胞へ感染することも確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウイルス感染	Journal of Virology, 2003, 77(2), 1105-1111	黄熱病ワクチン3製品について調査を行ったところ、RT-PCR法によりALV-EとEAVのRNAが検出された。
											インフルエンザ	ProMED, 20040709-0070 (WHO/CSR Disease Outbreaks news, 2004/07/08, Nature 2004, 430, 209-213)	H5N1型従来考えられていたよりも広範囲に拡大し風土病化しており、根絶がより困難であることが示唆されるため、長期にわたる対策が必要である。
											インフルエンザ	CDC, Travelers' Health, 2004/07/14	2004年6月末から7月にかけてアジアで家禽へのH5N1型鳥インフルエンザが再流行しているが、ヒトの感染は報告されていない。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/18	2004年8月にベトナムで起きた鳥インフルエンザによるヒトの死亡例3例のうち、2例がH5N1型であることが確定された。
											インフルエンザ	PNAS, 2004, 101(28), 10452-10457	1999年～2002年に分離したウイルスによる実験により、21検体のH5N1型株が中国南部の健康なアヒルから検出された。中国大陸においてアヒルの間でH5N1型が流行していることを示唆する。
											インフルエンザ	Nature, 2004, 430, 209-213	1997年香港で流行したH5N1型の元株は、遺伝子再集合によりニワトリとアヒルに優勢なH5N1型となったと考えられる。
											インフルエンザ	Journal of Virology, 2004, 78(16), 8609-8614	H9N2型ウイルスは、マウス・ニワトリ・ブタで複製可能であり、遺伝的・生物学的に多様化し、大流行へとつながることが示唆される。
											インフルエンザ	ProMED, 20040822-0070 (Chinese Journal of Preventive Veterinary Medicine, 2004, 26(1))	2002～2003年の間にブタから採取された血清検体1936件から、H9N2、H5N1型鳥インフルエンザが確認された。
											インフルエンザ	OIE Press releases, 2004/09/01	OIEの要請に応じて、中国で発表されたブタでのH5N1型感染について研究者がデータを提供した。
2004/10/21	40641	社団法人北里研究所	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ニワトリ胚初代培養細胞	孵化鶏卵	日本、米国	製造工程	有り	無し	無し	ウイルス感染	Journal of Virology, 2001, 75(8), 3605-3612	ALV-Eの感染性等について、内因性ALV-プロウイルス(ev loci)の調査を行った結果、5つのev lociが見出され、2つの非欠損性ev lociからは感染性ALV-Eを発現していた。ウズラ細胞へ感染することも確認された。
											ウイルス感染	Journal of Virology, 2003, 77(2), 1105-1111	黄熱病ワクチン3製品について調査を行ったところ、RT-PCR法によりALV-EとEAVのRNAが検出された。
											インフルエンザ	ProMED, 20040709-0070 (WHO/CSR Disease Outbreaks news, 2004/07/08, Nature 2004, 430, 209-213)	H5N1型従来考えられていたよりも広範囲に拡大し風土病化しており、根絶がより困難であることが示唆されるため、長期にわたる対策が必要である。
											インフルエンザ	CDC, Travelers' Health, 2004/07/14	2004年6月末から7月にかけてアジアで家禽へのH5N1型鳥インフルエンザが再流行しているが、ヒトの感染は報告されていない。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/18	2004年8月にベトナムで起きた鳥インフルエンザによるヒトの死亡例3例のうち、2例がH5N1型であることが確定された。
											インフルエンザ	PNAS, 2004, 101(28), 10452-10457	1999年～2002年に分離したウイルスによる実験により、21検体のH5N1型株が中国南部の健康なアヒルから検出された。中国大陸においてアヒルの間でH5N1型が流行していることを示唆する。
											インフルエンザ	Nature, 2004, 430, 209-213	1997年香港で流行したH5N1型の元株は、遺伝子再集合によりニワトリとアヒルに優勢なH5N1型となったと考えられる。
											インフルエンザ	Journal of Virology, 2004, 78(16), 8609-8614	H9N2型ウイルスは、マウス・ニワトリ・ブタで複製可能であり、遺伝的・生物学的に多様化し、大流行へとつながることが示唆される。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											インフルエンザ	ProMED, 20040822-0070 (Chinese Journal of Preventive Veterinary Medicine, 2004, 26(1))	2002～2003年の間にブタから採取された血清検体1936件から、H9N2、H5N1型鳥インフルエンザが確認された。
											インフルエンザ	OIE Press releases, 2004/09/01	OIEの要請に応じて、中国で発表されたブタでのH5N1型感染について研究者がデータを提供した。
2004/10/21	40642	武田薬品工業株式会社	注射用インターフェロンアルファ2a (遺伝子組換え)	マウスの腹水由来成分	マウスの腹水	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/21	40643	武田薬品工業株式会社	注射用インターフェロンアルファ2a (遺伝子組換え) 注射用乾燥セルモロイキン (遺伝子組換え)	ウシの乳由来成分	ウシの乳	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/21	40644	武田薬品工業株式会社	注射用インターフェロンアルファ2a (遺伝子組換え) 注射用乾燥セルモロイキン (遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	GDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニブールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 411-412	同じLancetの論文に対して意見を述べている。BSE動物の脳ホモジネートを経口及び静脈内投与して、感染実験をしているが、血液による推定感染力は数段低いと考えられる。この症例が輸血と無関係である可能性は極めて低い。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/10/22	40645	バイエル薬品株式会社	オクトコグアルファ (遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ膵臓	米国	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Microsens news press release, 204/05/26	Microsens Biotechnologies社により、動物及びヒトの血液中の異常プリオンを高い特異性及び選択性で検出できるCJD検査が開発された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 1003-1006	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所うち、5箇所約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA News release	米国農務省USDAと保険社会福祉省HHSはBSEに関する安全強化対策を発表した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/22	40646	バイエル薬品株式会社	オクトコグアルファ(遺伝子組換え) 加熱人血漿たん白	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	製造工程	有り	無し	無し	HIV	Vox Sanguinis, 2004, 86, 171-177	抗体陽転前の血液サンプル中に存在するRNAが150/ml以下の場合、ミニプールNATでは適切に検地できない可能性がある。個別NATの場合RNAを確実に検地することが可能であることから、ミニプールNATの精度向上と個別NATの制度化が提案されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Microsens news press release, 204/05/26	Microsens Biotechnologies社により、動物及びヒトの血液中の異常プリオンを高い特異性及び選択性で検出できるCJD検査が開発された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											HIV	CDC MMRW, 2004, 53(32), 731-734	UNAIDSとCDCが共同でHIV/AIDS推定患者数の見直しを行った。人種間格差が広がっている。
											ウエストナイルウイルス	Vox Sanguinis, 2004, 87, 10-18	カプリル酸処理及び低pHインキュベーションの過程で、WNV、ワクシニアウイルス、WNVモデルウイルス、牛ウイルス性下痢ウイルスを不活化できる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
2004/10/22	40647	バイエル薬品株式会社	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程	有り	有り	無し	HIV	Vox Sanguinis, 2004, 86, 171-177	抗体陽転前の血液サンプル中に存在するRNAが150/ml以下の場合、ミニプールNATでは適切に検地できない可能性がある。個別NATの場合RNAを確実に検地することが可能であることから、ミニプールNATの精度向上と個別NATの制度化が提案されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Microsens news press release, 204/05/26	Microsens Biotechnologies社により、動物及びヒトの血液中の異常プリオンを高い特異性及び選択性で検出できるCJD検査が開発された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											HIV	CDC MMRW, 2004, 53(32), 731-734	UNAIDSとCDCが共同でHIV/AIDS推定患者数の見直しを行った。人種間格差が広がっている。
											ウエストナイルウイルス	Vox Sanguinis, 2004, 87, 10-18	カプリル酸処理及び低pHインキュベーションの過程で、WNV、ワクシニアウイルス、WNVモデルウイルス、牛ウイルス性下痢ウイルスを不活化できる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											HIV	CDC MMWR, 53(32); 731-734	米国南部の非都市部では、男性間で性関係を結ぶ若年層の黒人のHIV感染率が、同年代の白人男性全体の感染率を上回っている。
2004/10/22	40648	バイエル薬品株式会社	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分	有り	有り	無し	HIV	Vox Sanguinis, 2004, 86, 171-177	抗体陽転前の血液サンプル中に存在するRNAが150/ml以下の場合、ミニプールNATでは適切に検地できない可能性がある。個別NATの場合RNAを確実に検地することが可能であることから、ミニプールNATの精度向上と個別NATの制度化が提案されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Microsens news press release, 204/05/26	Microsens Biotechnologies社により、動物及びヒトの血液中の異常プリオンを高い特異性及び選択性で検出できるCJD検査が開発された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											HIV	CDC MMRW, 2004, 53(32), 731-734	UNAIDSとCDCが共同でHIV/AIDS推定患者数の見直しを行った。人種間格差が広がっている。
											ウエストナイルウイルス	Vox Sanguinis, 2004, 87, 10-18	カプリル酸処理及び低pHインキュベーションの過程で、WNV、ワクシニアウイルス、WNVモデルウイルス、牛ウイルス性下痢ウイルスを不活化できる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイパー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											HIV	CDC MMWR, 53(32); 731-734	米国南部の非都市部では、男性間で性関係を結ぶ若年層の黒人のHIV感染率が、同年代の白人男性全体の感染率を上回っている。
2004/10/22	40649	バイエル薬品株式会社	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	製造工程	有り	有り	無し	HIV	Vox Sanguinis, 2004, 86, 171-177	抗体陽転前の血液サンプル中に存在するRNAが150/ml以下の場合、ミニプールNATでは適切に検地できない可能性がある。個別NATの場合RNAを確実に検地することが可能であることから、ミニプールNATの精度向上と個別NATの制度化が提案されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Microsens news press release, 204/05/26	Microsens Biotechnologies社により、動物及びヒトの血液中の異常プリオンを高い特異性及び選択性で検出できるCJD検査が開発された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											HIV	CDC MMRW, 2004, 53(32), 731-734	UNAIDSとCDCが共同でHIV/AIDS推定患者数の見直しを行った。人種間格差が広がっている。
											ウエストナイルウイルス	Vox Sanguinis, 2004, 87, 10-18	カプリル酸処理及び低pHインキュベーションの過程で、WNV、ワクシニアウイルス、WNVモデルウイルス、牛ウイルス性下痢ウイルスを不活化できる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイパー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											HIV	CDC MMWR, 53(32); 731-734	米国南部の非都市部では、男性間で性関係を結ぶ若年層の黒人のHIV感染率が、同年代の白人男性全体の感染率を上回っている。
2004/10/22	40650	第一サントリーファーマ株式会社	インターフェロンガンマ 1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											原因不明	The Times of India (2004/05/03), Ahmedabad Newline(2004/05/06)	原因不明のウイルス性感染症が疑われる黄疸のため3名が死亡し、患者120名以上が罹患した。飲料水の汚染が今回の疾患の主因と判明した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004, 203(3), 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BBC News UK edition, 2004/05/21	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件体中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Pathologyの論文を引用した報道。
											原因不明	ProMED, 20040609-0020 (The hindustani Times online, 2004/06/02)	毎年夏に西ベンガル地方で流行する原因不明の発熱性疾患(高熱、痙攣、譫妄、呼吸困難)により、小児8名が死亡し、200人が発熱したが、医師団は未だ病因を特定できていない。
											原因不明	Xinhuanet.com 2004/06/24	激しい頭痛と腹痛を呈するマラリア様の原因不明の疾患により5名が死亡し、その多数十名が治療を受けている。
											原因不明	ProMED, 20040922-0020 (All Africa, 2004/09/21)	原因不明の疾患により、1週間で小児5名が死亡した。下痢と嘔吐を呈し、発症から6-7時間以内に死亡した。
2004/10/22	40651	中外製薬株式会社	レノグラスチム(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血漿	不明 注)原本参照	製造工程	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
2004/10/25	40652	富士製薬工業株式会社	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	妊婦の尿抽出物	中国、ブラジル	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
2004/10/25	40653	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA TSE諮問委員会, 2004/02/12-13, topic3	FDAは医薬品におけるBSEリスクの低減に向けた取り組みとして、品質保証済みの牛に由来する原料を用いる等の追加対策を議論した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA TSE諮問委員会, 2004/02/12-13, topic4	血液製剤中のTSEの感染リスク低減に向けて、FDAはBSE発生地域への滞在歴に基づくハイリスクドナーからの供血延期措置等の対策を講じている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis, 2004, 86(2), 92-99	vCJD感染性がフィブリノーゲン及び第8因子濃縮製剤の調整時に用いられるイオン交換プロセスにより十分に除去されることが示された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	羽毛分解酵素ケラチナーゼPWD-1がプリオン分解能を有する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Biologicals, 2004,32(1),1-10	アルブミンや免疫グロブリン製剤の製造工程でのTSE因子除去のため、ナノ濾過の効果について検討した結果、有効であると確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3~7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアミン、アルギニン、アルギニンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNN陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)ヘリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である。
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループOに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
2004/10/25	40654	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA TSE諮問委員会, 2004/02/12-13, topic3	FDAは医薬品におけるBSEリスクの低減に向けた取り組みとして、品質保証済みの牛に由来する原料を用いる等の追加対策を議論した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA TSE諮問委員会, 2004/02/12-13, topic4	血液製剤中のTSEの感染リスク低減に向けて、FDAはBSE発生地域への滞在歴に基づくハイリスクドナーからの供血延期措置等の対策を講じている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis, 2004, 86(2), 92-99	vCJD感染性がフィブリノーゲン及び第8因子濃縮製剤の調整時に用いられるイオン交換プロセスにより十分に除去されることが示された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	羽毛分解酵素セラチナーゼPWD-1がプリオン分解能を有する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Biologicals, 2004,32(1),1-10	アルブミンや免疫グロブリン製剤の製造工程でのTSE因子除去のため、ナノ濾過の効果について検討した結果、有効であると確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004, 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型的のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine, 10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSepriionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3-7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアラニン、アルギニン、アルギニンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について。家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせた方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループBに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT (HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV, C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎, C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎, C型肝炎, HIV感染, 細菌感染	第52回日本輸血学会総会, P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会, P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											ニバウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニバウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
2004/10/25	40655	日本赤十字社	人免疫グロブリン	人免疫グロブリン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	羽毛分解酵素ケラチナーゼPWD-1がプリオン分解能を有する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Biologicals, 2004,32(1),1-10	アルブミンや免疫グロブリン製剤の製造工程でのTSE因子除去のため、ナノ濾過の効果について検討した結果、有効であると確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPsc特異的リガンドであるSeptronによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPscの存在が確認された。神経外組織におけるPrPscの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3-7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。

受日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアミノ、アルギニン、アルギンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNN陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N1型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である。
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループBに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											ニバウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニバウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
2004/10/25	40656	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	羽毛分解酵素ケラチナーゼPWD-1がプリオン分解能を有する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Biologicals, 2004,32(1),1-10	アルブミンや免疫グロブリン製剤の製造工程でのTSE因子除去のため、ナノ濾過の効果について検討した結果、有効であると確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認め、この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3-7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアラニン、アルギニン、アルギニンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNN陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N1型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせた方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループBに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											ニバウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニバウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D、SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
2004/10/26	40657	日本化薬株式会社	BCG・コンノト株	乾燥BCG膀胱内用(コンノト株)	牛型結核菌生菌	カナダ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/26	40658	日本製薬株式会社	乾燥抗HBS人免疫グロブリン	抗HBS抗体	人血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7), 886-891	サル泡沫状ウイルス(SFV)感染者からの輸血を受けた4事例について、感染伝播は確認されなかった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がるのが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以降の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
2004/10/26	40659	日本製薬株式会社	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	人血液	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release notices, 2004/0104, 2004/03/16	英国保健大臣はvCJDのリスクの可能性に対するさらなる予防措置として、輸血歴のあるヒトを供血資格者から除外すると発表した。
											レトロウイルス	Transfusion 2002; 42(7), 886-891	サル泡沫状ウイルス(SFV)感染者からの輸血を受けた4事例について、感染伝播は確認されなかった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がるのが懸念されている。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance, Surveillance Report, 2004/05/13	vCJD発生率の解析で、1994年以後の死亡患者発生率はすでに極期に達し、現在は減少しているということが示されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニブルNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーションドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
2004/10/28	40660	日本臓器製薬株式会社	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	培養ヒトリンパ球免疫ウサギ血清	ドイツ、ハンガリー	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/28	40661	日本臓器製薬株式会社	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	培養ヒトリンパ球(JM細胞株)	ヒト(急性リンパ性白血病患者)抹消血	ドイツ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/28	40662	日本臓器製薬株式会社	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ヒト胎盤ホモジネート	ヒト胎盤	ドイツ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/10/28	40663	日本臓器製薬株式会社	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ヒト赤血球	ヒト血液	ドイツ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/10/28	40664	日本臓器製薬株式会社	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40665	日本臓器製薬株式会社	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ウシ乳児血清	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40666	財団法人日本ポリオ研究所	経口生ポリオワクチン	ミドリザル腎臓細胞	ミドリザルの腎臓	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40667	財団法人日本ポリオ研究所	経口生ポリオワクチン	ウシ血清	ウシの血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40668	財団法人日本ポリオ研究所	経口生ポリオワクチン	トリプシン	ブタの膵臓	アメリカ、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/26	40669	財団法人日本ポリオ研究所	経口生ポリオワクチン	ラクトアルブミン	ウシの乳	ニュージーランド	添加物	無し	無し	無し			
2004/10/28	40670	住友製薬株式会社	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	加熱人血漿たん白	人血液	米国	添加物	無し	無し	無し			
2004/10/28	40671	住友製薬株式会社	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	ヒトリンパ芽球細胞樹立株ナマルバ細胞	ヒト細胞		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40672	住友製薬株式会社	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	ウシ血清由来成分	ウシ血液	ニュージーランド又はオーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40673	住友製薬株式会社	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	ウシ乳由来成分	ウシ乳	ニュージーランド又はオーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40674	住友製薬株式会社	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	ヒツジ血清由来成分	ヒツジ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40675	住友製薬株式会社	インターフェロンアルファ(NAMALWA)	鶏卵由来成分	鶏卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40676	セロー・ジャパン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓	英国、米国、カナダ、デンマーク	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40677	セロー・ジャパン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	C127細胞株	マウス細胞	スイス	製造工程	無し	無し	無し			
2004/10/28	40678	セロー・ジャパン株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	乳糖	ウシ	英国及びポルトガルを除く	添加物	有り	無し	無し	水疱性口炎	ProMED, 20040520-0080, 20040702-0060, 20040726-0020(Texas Animal Health)	2004年5月、1998年以降米国で初の水疱性口炎がテキサスでウマ9頭、ウシ8頭において確定診断された。6月にさらに2頭のウシが確認された。コロラドでは10頭のウマと3群のウシが隔離されている。
											水疱性口炎	ProMED, 20040829-0030(los Alamos Monitor, Greeley Tribune)	ニューメキシコ州で発生した致死性の家畜疾患に関する検査が米国農業省により行われており、家畜3頭が水疱性口炎の疑いで検査中である。コロラド州では74例が水疱性口炎と確定されている。
											水疱性口炎	ProMED, 20040909-0030(米国動物植物衛生検査局)	水疱性口炎発生についての米国動物植物衛生検査局による集計では、コロラド州ウシ24頭、ニューメキシコ州1頭、テキサス州0頭。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 20040813-0060 (サウスダコタ州、テキサス州)	サウスダコタ州で炭疽感染により、ウシを含む3種の動物がそれぞれ1頭ずつ死亡したことが確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/28	40679	セローノ・ジャパン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	ソマトロピン(遺伝子組換え)	C127細胞株	スイス	有効成分	無し	無し	無し			
2004/10/28	40680	セローノ・ジャパン株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	下垂体性性腺刺激ホルモン	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	WHO/CSR, 2004/04/22-05/18	中国において、4月28日までに9例(死亡1例)のSARS症例が報告された。5月18日にヒト-ヒト感染の終息宣言をした。
											炭疽	ProMED, 20040715-0130 (Phayul.com, Australian Broadcasting Company)	中国で男性が汚染された牛肉を食べた炭疽に罹患し、死亡した。この男性と接触した35名が隔離されている。
2004/10/28	40681	セローノ・ジャパン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血液	アメリカ、オーストラリア、カナダ	添加物	有り	無し	無し	水疱性口炎	ProMED, 20040520-0080, 20040702-0060, 20040726-0020(Texas Animal Health Commission)	2004年5月、1998年以降米国で初の水疱性口炎がテキサスでウマ9頭、ウシ8頭において確定診断された。6月にさらに2頭のウシが確認された。コロラドでは10頭のウマと3群のウシが隔離されている。
											水疱性口炎	ProMED, 20040829-0030(los Alamos Monitor, Greeley Tribune)	ニューメキシコ州で発生した致死性の家畜疾患に関する検査が米国農業省により行われており、家畜3頭が水疱性口炎の疑いで検査中である。コロラド州では74例が水疱性口炎と確定されている。
											水疱性口炎	ProMED, 20040909-0030(米国動物植物衛生検査局)	水疱性口炎発生についての米国動物植物衛生検査局による集計では、コロラド州ウシ24頭、ニューメキシコ州1頭、テキサス州0頭。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 20040813-0060 (サウスダコタ州、テキサス州)	サウスダコタ州で炭疽感染により、ウシを含む3種の動物がそれぞれ1頭ずつ死亡したことが確認された。
2004/10/28	40682	バクスター株式会社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/10/29	40683	ZLBベアリング株式会社		アンチトロンピン	ヒト血液	ドイツ、オーストラリア、米国	製造工程	有り	有り	無し	ウイルス感染	Archives of Virology, supplement18, 97-111	オーストラリアとマレーシアでkの8年の間に起きた脳炎惹起性の人畜共通感染ウイルス3種(ヘンドラウイルス、オーストラリアコウモリリッサウイルス、ニバウイルス)について、今後も注視する必要がある。
2004/10/29	40684	ZLBベアリング株式会社		ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストラリア、米国	添加物	有り	有り	無し	ウイルス感染	Archives of Virology, supplement18, 97-111	オーストラリアとマレーシアでkの8年の間に起きた脳炎惹起性の人畜共通感染ウイルス3種(ヘンドラウイルス、オーストラリアコウモリリッサウイルス、ニバウイルス)について、今後も注視する必要がある。
2004/10/29	40685	ZLBベアリング株式会社		トロンボプラスチン	ウサギ脳	ニュージーランド	製造工程	無し	有り	無し			
2004/10/29	40686	ZLBベアリング株式会社		ウマコラーゲン	ウマアキレス腱	フランス、ドイツ、ベルギー、イタリア	有効成分	有り	有り	無し	ウイルス感染	Archives of Virology, supplement18, 97-111	オーストラリアとマレーシアでkの8年の間に起きた脳炎惹起性の人畜共通感染ウイルス3種(ヘンドラウイルス、オーストラリアコウモリリッサウイルス、ニバウイルス)について、今後も注視する必要がある。
2004/10/29	40687	ZLBベアリング株式会社		ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストラリア、米国	有効成分	有り	有り	無し	ウイルス感染	Archives of Virology, supplement18, 97-111	オーストラリアとマレーシアでkの8年の間に起きた脳炎惹起性の人畜共通感染ウイルス3種(ヘンドラウイルス、オーストラリアコウモリリッサウイルス、ニバウイルス)について、今後も注視する必要がある。
2004/10/29	40688	ZLBベアリング株式会社		アプロチニン	ウシ肺	ウルグアイ、ニュージーランド	有効成分	無し	有り	無し			
2004/10/29	40689	ZLBベアリング株式会社		トロンピン画分	ウシ血液	ニュージーランド	有効成分	無し	有り	無し			
2004/10/29	40690	ZLBベアリング株式会社		ヘパリン	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	無し	有り	無し			
2004/10/29	40691	メルスモン製薬株式会社		胎盤絨毛分解物	ヒト胎盤		有効成分	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/10/29	40692	財団法人化学及血清療法研究所	トロンピン フィブリノゲン加第 因子 乾燥濃縮人活性化プロテインC	トロンピン	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/10/29	40693	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第 因子	人血液凝固第 因子	ヒト血液		有効成分	有り	無し	有り	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/10/29	40694	財団法人化学及血清療法研究所	フィブリノゲン加第 因子	人フィブリノゲン	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/10/29	40695	財団法人化学及血清療法研究所	ボルヒール 乾燥スルホ化人免疫グロブリン 乾燥濃縮人活性化プロテインC 乾燥濃縮人血液凝固第 因子 乾燥濃縮人血液凝固第 因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	有り	有り	有り	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/10/29	40696	日本赤十字社	人血小板濃厚液	人血小板濃厚液	人血液	日本	有効成分	有り	有り	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine,10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD,vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3-7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMetic Life Sciences Inc., press release, 2004/08/03	血液及び血液由来製剤から選択的に病原体を吸着し除去するフィルター製品の上市を計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアミノ、アルギニン、アルギニンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2か国で報告されたH5N1型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											リュウシュマニア症	Journal of Infection Disease, 2004, 189(6), 1018-1023	リュウシュマニアが治癒したとされるヒトの皮膚瘡痕組織に対してPCRによる検査を行った。93.7%でリュウシュマニア特異的DNAが検出された。
											リュウシュマニア症	Transfusion of Medicine, 2004, 14(4), 319-321	リュウシュマニア症の流行国であるインドにおいて、2～3年間で6回の血小板輸血を受けた6歳の少年が、輸血によるリュウシュマニア感染症の疑いがあると診断された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループOに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウィンドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											細菌感染	aaBB Weekly Rport, 2004, 10(8), 4-5, 2004/2/27	血小板製剤中の細菌数低減と検出に関するaaBBの新たな基準が2004年3月1日に発行する。
											アメリカトリパノソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											野兎病	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 483-486	プレーリードッグからヒトへ野兎病が感染することについて、初めて科学的根拠が示された。
											レプトスピラ症	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 406-412	カリフォルニア州で汚染された水に接した健康人に発症したレプトスピラ症(5症例)についての考察。
											ニバウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニバウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Rural Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											クラミジア	Transfusion, 2004, 44(7), 1072-1078	調査施設で募った健康人70名における末梢血単核球について、拡散検査および免疫染色で検査したところ13名で肺クラミジア抗原陽性反応を確認した。
											ウイルス感染	Blood, 2004, 105(5), 1534-1541	合成ソラレン誘導体アモトサレンを用いて光化学処理された血小板製剤の臨床試験の結果、処理群は未処理群に比べ出血傾向の是正には有意差が認められなかったが、血小板増加数低下、血小板輸血間隔短縮及び血小板輸血回数増加が認められた。
2004/10/29	40697	日本赤十字社	新鮮凍結人血漿	新鮮凍結人血漿h	人血液	日本	有効成分	有り	有り	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine, 10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD、vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3~7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない、BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうることを示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMetic Life Sciences Inc., press release, 2004/08/03	血液及び血液由来製剤から選択的に病原体を吸着し除去するフィルター製品の上市を計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアラニン、アルギニン、アルギニンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNN陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日～11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N1型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											リ्यूシュマニア症	Journal of Infection Disease, 2004, 189(6), 1018-1023	リ्यूシュマニアが治癒したとされるヒトの皮膚瘡痕組織に対してPCRによる検査を行った。93.7%でリ्यूシュマニア特異的DNAが検出された。
											リ्यूシュマニア症	Transfusion of Medicine, 2004, 14(4), 319-321	リ्यूシュマニア症の流行国であるインドにおいて、2～3年間で6回の血小板輸血を受けた6歳の少年が、輸血によるリ्यूシュマニア感染症の疑いがあると診断された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせた方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループOに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT (HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウインドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											細菌感染	aaBB Weekly Rport, 2004, 10(8), 4-5, 2004/2/27	血小板製剤中の細菌数低減と検出に関するaaBBの新たな基準が2004年3月1日に発行する。
											アメリカ・トリパノソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											野兎病	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 483-486	プレーリードッグからヒトへ野兎病が感染することについて、初めて科学的根拠が示された。
											レプトスピラ症	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 406-412	カリフォルニア州で汚染された水に接した健康人に発症したレプトスピラ症(5症例)についての考察。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											クラミジア	Transfusion, 2004, 44(7), 1072-1078	調査施設で募った健康人70名における末梢血単核球について、拡散検査および免疫染色で検査したところ13名で肺クラミジア抗原陽性反応を確認した。
											ウイルス感染	Blood, 2004, 105(5), 1534-1541	合成ソラレン誘導体アモトサレンを用いて光化学処理された血小板製剤の臨床試験の結果、処理群は未処理群に比べ出血傾向の是正には有意差が認められなかったが、血小板増加数低下、血小板輸血間隔短縮及び血小板輸血回数増加が認められた。
2004/10/29	40698	日本赤十字社	白血球除去人赤血球浮遊液	白血球除去人赤血球浮遊液	人血液	日本	有効成分	有り	有り	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadic CJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	修正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine, 10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD、BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD, vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3~7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうる事が示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMetic Life Sciences Inc., press release, 2004/08/03	血液及び血液由来製剤から選択的に病原体を吸着し除去するフィルター製品の上市を計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアラニン、アルギニン、アルギンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について。家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											リューシュマニア症	Journal of Infection Disease, 2004, 189(6), 1018-1023	リューシュマニアが治癒したとされるヒトの皮膚瘰癧組織に対してPCRによる検査を行った。93.7%でリューシュマニア特異的DNAが検出された。
											リューシュマニア症	Transfusion of Medicine, 2004, 14(4), 319-321	リューシュマニア症の流行国であるインドにおいて、2-3年間で6回の血小板輸血を受けた6歳の少年が、輸血によるリューシュマニア感染症の疑いがあると診断された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループBに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウインドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが、確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											細菌感染	aaBB Weekly Rport, 2004, 10(8), 4-5, 2004/2/27	血小板製剤中の細菌数低減と検出に関するaaBBの新たな基準が2004年3月1日に発行する。
											アメリカ・トリパソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											野兔病	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 483-486	プレーリードッグからヒトへ野兔病が感染することについて、初めて科学的根拠が示された。
											レプトスピラ症	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 406-412	カリフォルニア州で汚染された水に接した健康人に発症したレプトスピラ症(5症例)についての考察。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											クラミジア	Transfusion, 2004, 44(7), 1072-1078	調査施設で募った健康人70名における末梢血単核球について、拡散検査および免疫染色で検査したところ13名で肺クラミジア抗原陽性反応を確認した。
											ウイルス感染	Blood, 2004, 105(5), 1534-1541	合成ソラレン誘導体アモトサレンを用いて光化学処理された血小板製剤の臨床試験の結果、処理群は未処理群に比べ出血傾向の是正には有意差が認められなかったが、血小板増加数低下、血小板輸血間隔短縮及び血小板輸血回数増加が認められた。
2004/10/29	40699	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊液	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Cambridge Healthtech Institute 2004	Pallフィルター・シリーズ(Pall Co.)はPrPscを99%以上除去する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Proceedings of National Academy of Sciences of the USA, 2004, 101(9); 3065-3070	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrPscとは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadic CJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	aaBB Weekly Report 2004. 10(14), 9, 2004/4/9	Mimetic Regand技術に基づいたフィルターでvCJD感染血液を処理したところ、in vitroでは検出限界まで感染性プリオンタンパクは除去され、in vitroでは感染レベルの有意な低下が見られた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040410-0010, 2004/4/9 (NewScientist.com, 2004/4/8)	英国環境食糧農村地域省から非典型のスクレイビーが報告された。牛に比べてプリオンが筋中(可食部)に多く、免疫学的試験の結果はBSEとの類似を示した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 2004, 10(6), 977-984	アメリカにおいてCWDがこれまで報告されていなかった地域において、新たにCWDの発生が確認された。いくつかの疫学調査の結果があるものの、CWDとCJDの関係を示す証拠に欠けているが、注意が必要。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Story from BBC News, 2004/5/21	英国人の12,674人を対象とした虫垂及び扁頭標本の病理検査を実施したところ、3人にプリオンの蓄積を認めた。この結果、英国全体では、3,800人がvCJDの潜伏期にある可能性が示唆された。(Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739 について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040526-0040, 2004/5/24 (NY times, Alaska Fisherman's Journal)	スクレイビー感染ヒツジの筋肉で、異常プリオンが羊組織中の5000分の1程度の濃度で検出された。(Nature Medicine, 10(6), 591-593, 2004 June について)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Oral-21	PrPSc特異的リガンドであるSeprionによるマイクロプレートを用いたイムノアッセイ法は、感度・特異性とも優れており、米国農務省からCWD, BSEに対する使用が承認されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, A-21	羊スクレイビーの経胎盤による子羊への母子感染が確認された。子羊は短期間の潜伏期間(7ヶ月)で発症した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	First International Conference of The Network of Excellence NeuroPrion, 2004, May 24-27, Dia-17	英国人のsCJD, vCJD筋肉検体をスクリーニングしたところ、サブタイプMV1型sCJD患者1例でPrPScの存在が確認された。神経外組織におけるPrPScの蓄積は罹患期間と相関する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040615-0060, 2004/6/14 (OIE)	OIEが加盟国をBSE発生状況により5つのカテゴリーに分類した結果、BSEの発生していない国・地域に分類された国は無かった。(規約2.3.13.3-7の紹介)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/6/25	米国赤十字は現在の供血禁止規制を緩和し、1980年1月1日から1996年12月31日までの間に合計3ヶ月以上にわたって英国に滞在したヒトからの供血を禁止することを提案。2005年中に承認される予定。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC Newsletter, 2004/7/2	BASEだけが新しいタイプのBSE株というわけではない。BASEはsCJDと似た点がある。(Lancet, 363, 2013-2014 についてのコメント)。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Science, 305, 673-676, 04/07/30	人工的なプリオンの合成に成功し、そのプリオンをマウスの脳に投与したところとBSEと同様の症状を示した。タンパクだけでも感染症の原因となりうるということが示唆される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMetic Life Sciences Inc., press release, 2004/08/03	血液及び血液由来製剤から選択的に病原体を吸着し除去するフィルター製品の上市を計画している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイビー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology, 2003, 85, 2727-2733	アミノ酸部位136,154,173でアラニン、アルギニン、アルギニンをエンコードする対立遺伝子のホモ接合を持つヒツジはスクレイビー抵抗性と考えられていたが、2頭のヒツジよりプリオン蓄積が確認された。
											ウエストナイルウイルス	aaBB the Executive Perspective, 2004.3	2003年7月からWNV-NAT検査を400万人の供血者に対して実施し、1000人のWNV陽性供血者を検出した。
											ウエストナイルウイルス	aaBB Association Bulletin, 2004/4/15	2003年にWNV-NAT検査が供血者860万人に対して実施され1000人の陽性血が確定し、輸血による6例のWNV感染が確認された。
											ウエストナイルウイルス	UK National Blood Service, 2004.4	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を採用した。アメリカから輸入されるFFPはメチレンブルーで処理されている。
											ウエストナイルウイルス	Transfusion, 2004, 44(6), 886-890	FFPにおけるメチレンブルーを用いた光処理では、WNVを5.75log不活化することが確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											インフルエンザ	WHO Weekly Epidemiological Record, 79(7), 2004, 65-70	高病原性鳥インフルエンザの流行がアジアの8ヶ国において報告されている。ベトナムとタイの2カ国で報告されたH5N1型の1ヒトへの感染を中心に、検証した。さらなる病原体の知見が必要である
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, 2004, 350(12), 1179-1188	ベトナムのトリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、家禽類から感染したと考えられ、ヒト間の感染についての知見は得られていないが、可能性がある。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/20	中国の獣医学研究所がトリインフルエンザA型(H5N1)によるブタへの初めての感染が確認されたと発表した。データが少なく、WHOは研究所に詳細な情報を求めた。
											リューシュマニア症	Journal of Infection Disease, 2004, 189(6), 1018-1023	リューシュマニアが治癒したとされるヒトの皮膚癒痕組織に対してPCRによる検査を行った。93.7%でリューシュマニア特異的DNAが検出された。
											リューシュマニア症	Transfusion of Medicine, 2004, 14(4), 319-321	リューシュマニア症の流行国であるインドにおいて、2-3年間で6回の血小板輸血を受けた6歳の少年が、輸血によるリューシュマニア感染症の疑いがあると診断された。
											HIV	Institute of Human Virology, 410-706-4616, 2004/6/15	ELISA法とPCR法を組み合わせる方法により高感度で短時間にHIVp24抗原を検出できる新たな検査法が開発された。
											HIV	Vox Sang, 2004, 87(1), 44-45	HIV-1グループBに感染したドイツ人供血者の血液は、HIV-NAT(HIV-1サブグループM対応)では検出できなかった。
											HIV、C型肝炎	The New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 760-768	ミニプールNATの導入により、血清学的検査陰性血液から年間平均HIV-1が5件、HCVが56件検出され、感染を防ぐのに役立っている。
											B型肝炎、C型肝炎	Journal of Medical Virology, 2004, 74(2), 216-220	イタリアの急性HBV感染の約15%、急性HCV感染の約11.5%は理容室のひげ剃りやピアス、フットケア等の美容業界における感染である。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、細菌感染	第52回日本輸血学会総会、P19-O, 2004.6	2003年において報告された輸血感染症は、HBV82例、HCV55例、HIV例、その他ウイルス6例、細菌61例であった。HBV感染例には、NATウインドウ期及びごく微量のウイルスのキャリアからの感染が考えられる症例が報告された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											E型肝炎	第52回日本輸血学会総会、P17-O, 2004.6	北海道で献血された陰性の検体のうち、ALT値500IU/L以上の47検体に対する調査で、非B非C型肝炎ウイルスの輸血感染リスクの低減にALT検査が有効であることが確認された。
											E型肝炎	Journal of Medical Virology, 73(4), 554-561, 2004	日本人献血者5343名におけるHEV-IgG抗体の陽性率は3.7%であり、この中にはHEV-RNAおよびHEV-IgM抗体陽性者が3名含まれていたが、いずれもALTが検査基準を超えていた。HEV在来種JRA1に対して約90%の高い相同性を示した。
											デング熱	ProMED, 20040218-0030 (Channel News Asia-Singapore, TamilNet 等)	シンガポール、スリランカ、インドネシア、中国及びオーストラリアでデング熱が大流行している。特にインドネシアでは、数千名が感染し、17名が死亡した。
											細菌感染	aaBB Weekly Rport, 2004, 10(8), 4-5, 2004/2/27	血小板製剤中の細菌数低減と検出に関するaaBBの新たな基準が2004年3月1日に発行する。
											アメリカトリパノソーマ症	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											野兎病	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 483-486	プレーリードッグからヒトへ野兎病が感染することについて、初めて科学的根拠が示された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											レプトスピラ症	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(3), 406-412	カリフォルニア州で汚染された水に接した健康人に発症したレプトスピラ症(5症例)についての考察。
											ニパウイルス	Science, 2004,303(5661), 1121	ニパウイルス感染が再興しており、バングラデシュでは40名以上の患者が脳炎を伴う重症症状を呈し、14名が死亡した。疫学的には今回の流行と、以前のマレーシアの流行とは異なる。
											ウイルス感染	Virus Research, 2004, 100(2), 223-228	日本の小児における調査で、SENV-D,SENV-Hとも急性あるいは慢性肝炎には関与しなかったが、SENV-Dは劇症肝炎の危険因子になり得ることが示唆された。
											発疹熱	Emerging Infectious Disease, 2004, 10(5), 964-965	日本で発疹熱が血清学的診断により確定された。近年のクロネズミの増加から本症例が再興している可能性がある。
											ヘルペスウイルス感染	The 20th Annual Clinical Virology Symposium, T47, 2004.4	HHV-8が輸血を介して感染する可能性を検証した結果、3名の患者に抗体陽転を確認し、輸血を受けなかった患者71名では陽転は見られなかった。
											ウイルス感染	Department for Environment Food and Runal Affairs News, 2004/6/8	脚部に一部麻痺を呈している未産の雌牛が報告され、脳内にウイルス感染病変を認めているが、TSE病変は示していない。英国において調査中である。
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											クラミジア	Transfusion, 2004, 44(7), 1072-1078	調査施設で募った健康人70名における末梢血単核球について、拡散検査および免疫染色で検査したところ13名で肺クラミジア抗原陽性反応を確認した。
											ウイルス感染	Blood, 2004, 105(5), 1534-1541	合成ソラレン誘導体アモトサレンを用いて光化学処理された血小板製剤の臨床試験の結果、処理群は未処理群に比べ出血傾向の是正には有意差が認められなかったが、血小板増加数低下、血小板輸血間隔短縮及び血小板輸血回数増加が認められた。
2004/11/02	40700	ZLBベアリング株式会社	人免疫グロブリンG	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	有り	有り	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
2004/11/02	40701	ZLBベアリング株式会社	フィブリノーゲン、人血液凝固因子、アプロチニン液、日局トロンピン	人血液凝固因子	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	有り	有り	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
2004/11/02	40702	ZLBベアリング株式会社	破傷風抗毒素	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	有り	有り	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
2004/11/02	40703	デンカ生研株式会社	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	Dnase I	ウシの膵臓	製造中止により記載なし	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/02	40704	デンカ生研株式会社	乾燥細胞培養不活化A型肝炎ワクチン	GL37細胞	アフリカミドリザルの腎細胞由来	製造中止により記載なし	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/02	40705	デンカ生研株式会社	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	Rnase A	ウシの膵臓	製造中止により記載なし	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/02	40706	デンカ生研株式会社	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	トリプシン	ブタの膵臓	製造中止により記載なし	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/02	40707	デンカ生研株式会社	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	ウシ胎児血清	ウシ胎児の血清	製造中止により記載なし	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/02	40708	デンカ生研株式会社	乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	ウシ血清	ウシの血液	製造中止により記載なし	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/05	40709	ZLBベアリング株式会社	フィブリノーゲン、人血液凝固因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	トロンピン末	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	有り	有り	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
2004/11/05	40710	ZLBベアリング株式会社	フィブリノーゲン、人血液凝固因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	アンチトロンピン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	製造工程	有り	有り	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
2004/11/05	40711	ZLBベアリング株式会社	フィブリノーゲン、人血液凝固因子、アプロチニン液、トロンピン、塩化カルシウム	フィブリノーゲン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	有り	有り	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/05	40712	日本ビーシー ジー製造株式会社	乾燥BCGワクチン 乾燥BCG膀胱内用(日本株)	ウシの胆汁	ウシの胆嚢	オーストラリア、 ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature Medicine, 2004, 10(6), 591-593	フランスの研究グループによると、スクレイビーに罹患したヒツジの筋細胞中に異常プリオンタンパクが少量であるが蓄積する。異常プリオンの筋肉への蓄積は、食用肉の家畜では初めてである。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Preventive Veterinary Medicine 63, 135-149, 2004	BSE感染牛から作られた牛脂を用いた牛乳代用品を、生後7週間子牛に与えた。汚染された牛乳代用品の許容純度と脊髄のBSE感染物質が関係している可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BioMetals, 2004, 17, 353-356	牛乳及び乳製品のBSE感染リスクを評価したところ、無視できる程度である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMBO reports, 2003, 4(5), 530-533	スクレイビーを経口接種したマウスの筋肉(前足、後足、頭、背中、肩の骨格筋、舌)にPrPscに一樣に蓄積が確認された。
2004/11/08	40713	東和薬品株式会社	ウリナスタチンの注射液	ウリナスタチン	ヒト尿抽出物	中国	有効成分	有り	無し	無し	連鎖球菌性感染症	CDC MMWR, 2004, 53(23), 506-509	B群連鎖球菌(GBS)スクリーニングガイドラインにて実施された2003年の結果は、ペニシリンアナフィラキシーに高リスクの母親の尿検体から180中121研究所においてGBSが確認された。
											連鎖球菌性感染症	CDC MMWR, 2004, 53(23), 502-506	早期発症の新生児B群連鎖球菌性疾患は、継続的なスクリーニングにより、2003年は2000,2001年と比較して約30%減だった。サーベイランス地域では、2000-2003年で701例発生している。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(35): 823-824, 2004.09.10	2004年米国WNVの現状について。今までに、米国37州、計1.191名のWNV症例のうち、死者は30名である。
2004/11/09	40714	大洋薬品工業株式会社	ヘパリンナトリウム	ヘパリンナトリウム	ブタ	中国	有効成分	有り	無し	無し	ニパウイルス	ProMED mail, 2004/06/24 (The New Nation)	WHOは2004年2月にバングラデシュのニパウイルス流行の感染拡大を報告した。2004年4月19日時点では、患者30名中17名が死亡した。コウモリが保有宿主と考えられる。
											口蹄疫	ProMED, 20040802-0010 (Xinhuanet com, 2004/07/30)	フィリピンの農場3箇所で行われた口蹄疫が発生した。
											サルモネラ症	Veterinary Microbiology, 2004, 101, 131-141	1995年以降デンマークで行われてきた成ブタ群の血清学的サルモネラ調査の結果、盲腸内容物と咽頭と死体表面におけるサルモネラ感染率と群血清検査との間に相関関係があることが示唆される。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/25	中国の研究者が中国のいくつかの地域における農場のブタが、トリインフルエンザH5N1株に感染したと発表した。中国の農業省は、この研究者の発見を確認した。
2004/11/10	40715	財団法人化学 及血清療法研究所	沈降精製百日せきジフテリア破傷風 混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン	アボセルロプラスミン	ヒト血液	日本	製造工程	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch):1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004, 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine, 10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/11/10	40716	財団法人化学 及血清療法研究所	乾燥濃縮人活性化プロテインC	プロテインC	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch):1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシビエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004, 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/11/12	40717	高田製薬株式会社	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有り			クロイツフェルト・ヤコブ病	British Medical Journal, 2004, 329, 251	vCJDの発症前に供血していたドナーから輸血を受けた患者は、死亡後の解剖所見で脾臓にプリオン病変が確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	読売新聞, 2004/05/24 (Nature)	プリオンがヒツジの筋肉にもわずかに蓄積することをフランスの研究チームが発見した。食用肉からの異常プリオンの検出は初めて。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature Medicine, 2004, 10, 501-503	自然状態で感染したヒツジは、臨床的疾患を発症する数ヶ月前から筋肉にPrPscが検出された。感染性は脳と比べて5000分の1である。
											重症急性呼吸器症候群	読売新聞, 2004/05/11	中国でSARSが汗や尿、便を通じてヒトからヒトに感染する可能性があるとの発表があった。肺や気管の他、小腸、汗腺、胃、肝臓などの組織からウイルスが検出された。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004, 203(2), 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
2004/11/15	40718	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	トリプシン	ブタの膵臓	アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	BioMetals, 2004, 17, 353-356	牛乳及び乳製品のBSE感染リスクを評価したところ、無視できる程度である。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMBO reports, 2003, 4(5), 530-533	スクレイパーを経口接種したマウスの筋肉(前足、後足、頭、背中、肩の骨格筋、舌)にPrPscに様に蓄積が確認された。
2004/11/15	40719	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	ウシ胎児血清	ウシの血液	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/15	40720	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	HBs抗原たん白質((huGK - 14細胞由来)	ヒトの肝臓	日本	有効成分	有り	無し	無し	ウイルス感染(アルポウイルス)	Vietnamnews HP, 2004/07/08	ベトナムで小児に急性脳症を起こすアルポウイルスの一種を新たに発見した。
											コロナウイルス	Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
2004/11/15	40721	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	ウシ血清アルブミン	ウシの血液	カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/15	40722	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	Dnase I	ウシの膵臓	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/15	40723	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	ウサギ抗ヒト血清アルブミン抗体	ウサギの血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/15	40724	明治乳業株式会社	沈降B型肝炎ワクチン(huGK - 14細胞由来)	マウス抗HBsモノクローナル抗体	マウスの血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/18	40725	アベンティスファーマ株式会社	抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン	赤血球ストローマ	ヒト血液	アメリカ合衆国	製造工程	有り	無し	無し	HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
2004/11/18	40726	日本製薬株式会社	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	人血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases, 2004.02.24	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(16), 1-2	オーストラリア赤十字は、ドナー血液のHCV検査は高率で偽陽性であることから、数ヶ月間陽性ドナーが献血を続けることを1990年2月に許可していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance Weekly, 2004, 8(20), 2004/05/13	2004年の第一四半期において、英国で報告されたvCJDによる死亡は1例のみだった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた、CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products (2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)へリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチオニン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイパー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(39), 2004/09/23	今までに英国血漿ドナー9例がvCJDを発症し、計23回供血され、血液製剤原料として使用されたが、感染伝播の報告はない。
2004/11/18	40727	日本製薬株式会社	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004/04/09	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases, 2004,02,24	CDCのこれまでの調査では、CWDとヒトとの因果関係を示唆する明確な証拠は確認されていないが、ヒトにCWD原因プリオンの感染伝播が起こりうる可能性がある。
											C型肝炎	AABB Weekly Report, 2004: 10(16), 1-2	オーストラリア赤十字は、ドナー血液のHCV検査は高率で偽陽性であることから、数ヶ月間陽性ドナーが献血を続けることを1990年2月に許可していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2004: 10(21), 3	ヒト血液中の異常プリオンタンパクを検出できる検査法を開発したと、研究者が発表した。
											HIV	オーストラリア連邦官報, GN 16, 2004/04/21	全血及び血液成分を採取・製造にあたって、HIV-1及びHCVがNAT陰性であること、Council of Europeのガイドライン第9版(2003.Jan)を遵守することが要求されている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance Weekly, 2004, 8(20), 2004/05/13	2004年の第一四半期において、英国で報告されたvCJDによる死亡は1例のみだった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/2879/02/rev1, June 23 2004	2004年1月の会議結果を反映させた。CPMP Position statement on Creutzfeldt-Jakob Disease and Plasma-Derived and Urine-Derived Medicinal Products(2003年2月通知)の修正版。
											ウエストナイルウイルス	AABB Weekly Report, 2004, 10(26), 12	英国は、WNVリスク地域(米国、カナダ)ヘリスク期間(6月1日~11月30日)に渡航歴がある人に対して、28日間の供血延期措置を行っていたが、献血血液のWNV検査を導入し、これを撤廃した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコンド129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 2004, 364, 529-531	スクレイピー感染したハムスターから採取した全血について、市販のフィルターによる白血球除去を行った結果、白血球除去率は2.9logであったが、感染血液のTSE感染性は42%の低下にとどまった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly, 14(39), 2004/09/23	今までに英国血漿ドナー9例がvCJDを発症し、計23回供血され、血液製剤原料として使用されたが、感染伝播の報告はない。
2004/11/19	40728	株式会社ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/19	40729	株式会社ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウマIgG	ウマ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/19	40730	株式会社ベネシス	ナサルブラーゼ(細胞培養)	ウサギIgG	ウサギ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/19	40731	株式会社ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	人血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40732	株式会社ベネシス	フィブリノゲン加第 因子 乾燥フィブリノゲン	凝固性たんぱく質 精製フィブリノゲン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40733	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第 因子	血液凝固第 因子	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について、また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40734	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピン	人アンチトロンピン	人血液	非献血: 米国、献血: 日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染(アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたことが明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40735	株式会社ベネシス	トロンビン フィブリノゲン加第 因子	トロンビン	人血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	HHS, FDA/ 79th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/03/18	英国の事例について米国の専門家も輸血によりvCJDが伝播した可能性が高いと考えているが、現在の米国の供給呈し政策を変更する必要はないとしている。
											アメリカ・トリパノソーマ症(シャーガス病)	第73回日本寄生虫学会大会II-C-37	ラテンアメリカからの日系就労者のうち、南米の風土病であるChagas病の疑い例について最近5年間当教室において調査したところ14例中11例がTrypanosoma cruziのIgG抗体が陽性であった。PCR法にてT.cruzi-DNAを検出した例もあった。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 631-637	SARSの機能的受容体として知られるACE2のmRNAはすべての臓器に存在するが、肺と腸に多く存在することが分かった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Diseases, 10(6), 2004	CWDに感染したシカがいた牧場9箇所のうち、5箇所です約2年後に感染が起きた。間接的伝播と感染源のプリオンの環境への残留はCWDや他のプリオン起因病の制御を難しくさせるだろう。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											バベシア症	日本輸血学会雑誌, 50(2); 203, 2004	1999年に起きた輸血によるバベシア症感染の事例について。また、日本固有のBabesia microti様原虫が存在し、不顕性感染者もいることが判明しつつある。
											ウイルス感染 (アルボウイルス)	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフエーシスドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス	HHS, FDA/ 80th meeting of Blood Products Advisory Committee, 2004/07/23	血液製剤諮問委員会(BPAC)においてCBERからWNVに関するプレゼンテーションがあった。供血停止期間を56日に延長することが検討されている。
2004/11/19	40736	持田製薬株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン(hMG)	下垂体性性腺刺激ホルモン(hMG)	ヒト(閉経期婦人)尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	ウイルス感染	感染症誌, 2004, vol78(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BBC News 05/21	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件体中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。
											コロナウイルス	病原微生物検出情報 IASA, vol25(7),	小児呼吸器感染症患者より採取した600検体のうち188検体からウイルスが分離され、日本においてもHco-V-NL63ウイルスの感染があることが明らかになった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
2004/11/19	40737	持田製薬株式会社	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	ウイルス感染	感染症誌, 2004, vol78(2), 129-137	広島県の小児の急性呼吸器感染症の患者377名のうち77名がhuman metapneumovirus(hMPV)陽性で、2つの遺伝子型に区別された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BBC News 05/21	英国で虫垂及び扁桃を検査したところ12,674件体中3検体がvCJDの兆候を示した。数千名がvCJDキャリアである可能性を指摘した。Journal of Phthologyの論文を引用した報道。
											コロナウイルス	病原微生物検出情報 IASA, vol25(7),	小児呼吸器感染症患者より採取した600検体のうち188検体からウイルスが分離され、日本においてもHco-V-NL63ウイルスの感染があることが明らかになった。
											HIV	New Scientist, 2004/08/09	HIV様ウイルスの新種株が野生動物に感染循環しており、その肉を食べるヒトに感染伝播していることが示唆される。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/09/28	タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/22	40738	株式会社第一ラジオアイソトープ研究所	テクネチウム人血清アルブミン	テクネチウム人血清アルブミン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。
2004/11/24	40739	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマ - 1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	添加物	有り	無し	無し	B型肝炎	Journal of Clinical Virology, 2004, 29(2), 92-94	慢性B型肝炎患者の血清と唾液を用いてHBV DNA濃度を定量化した結果、唾液にHBV伝播能力があることが示唆された。
											E型肝炎	Clinical Journal of Hepatology, 2004, 12(1), 13-15	アカゲザルにHEV血症の血漿を注射したところ、急性肝炎を発症し、HEVの複製が確認された。HEVの血液感染により急性E型肝炎が発症することが確認された。
											重症急性呼吸器症候群	Emerging Infectious Diseases, 10(2), 176-178, 2004	2001年に採取された血漿のうち、健康人938人及び2003年にSARSと確定された48人の血漿を用いて、ウイルスの検出を行ったところ、SARS流行の少なくとも2年前にSARSコロナウイルスに暴露されていた人がいることが示唆された。
											E型肝炎	Transfusion, 2004, 44(6), 934-940	北海道で、海外渡航歴のない患者が輸血によってHEVに感染した。
											HIV	Transfusion, 2004, 44(6), 929-933	米国における、ミニプールNAT実施後2例目のウインドウ期間中の献血者からのHIV伝播の報告。18歳のドナーから2人に感染した。
											コロナウイルス	ProMED, 20040323-0110 (Australian Broadcasting Corporation, Associated Press report, 03/22)	オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。(元の論文あり、Nature Medicine,10, 368-373, 2004/04/01)
											狂犬病	CDC Press Release, 2004/7/1	共通のドナーから臓器を提供された3名の患者が狂犬病に感染した。臓器移植による狂犬病感染の最初の症例である。
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
											ウイルス感染	ProMED, 20040710-0010 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルボウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											セントルイス脳炎	ProMED, 20040804-0120 (Lahontan Valley News and Fallon Eagle Standard)	アメリカのサーベイランスにより、セントルイス脳炎ウイルスが蚊から検出された。ヒトへの感染は3例報告されており、最後に起きたのは1989年である。
											クワイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040807-0030 (Eurosurveillance Weekly, 8(31), BBC News Online, 6 Aug.)	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脳臓にvCJD病原体が確認された。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。
											B型肝炎、C型肝炎、HIV感染、HTLV感染	New England Journal of Medicine, 2004, 351(8), 751-759	アメリカの組織バンクは、組織提供時のスクリーニングでは検出されなかったが、現在HBV,HCV,HIV,HTLV血症を起こしている確率を推定した。組織ドナーへのNAT導入がリスク低減に有効である。
ラッサ熱	ProMED, 20040904-0040 (AP in Atlanta Journal Constitution)	アメリカで、リベリアから帰国した男性が、ラッサ熱により死亡した。											

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウエストナイルウイルス	CDC WNV (2004 WNV Viremic Blood Donor Activity in the United States)	供血時には無症候であったが、その後のスクリーニングテストで陽性を示したウエストナイルウイルスの疑いのある血液ドナー141例が、CDC ArboNETに報告されている。
											ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
											重症急性呼吸器症候群	Journal of Pathology, 2004; 203: 622-630	SARSで死亡した患者の、各組織からSARS CoVを検出した。呼吸器系だけでなく、汗腺や消化器からも検出されたので、糞尿、汗を介して伝播する可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/11/24	40740	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマ - 1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	バクトロリプトン	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	EMBO reports, 2003, 4(5), 530-533	スクレイビーを経口接種したマウスの筋肉(前足、後足、頭、背中、肩の骨格筋、舌)にPrPscに様に蓄積が確認された。
											脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/24	40741	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマ - 1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	パンクレアチン(プロテアーゼ)	ブタ膵臓	アメリカ、カナダ	製造工程	有り	無し	無し	レトロウイルス	Cell Transplantation, 2004, 13, 137-143	ヒト末梢性白血球移植マウスに、ブタ膵臓を移植したところ、ブタの内因性レトロウイルスが移植組織に浸潤するヒト由来細胞に感染することが示された。ヒマタ血清中の自然抗体が感染抑制を示した。
											ヘルペスウイルス感染	Journal of General Virology, 2004, 85, 857-862	アウリカ及び東南アジア産のイノシシ科動物において、5種の新たなヘルペスウイルスが同定され、そのうち3種は国産ブタのヘルペスウイルスと密接に関連していた。
											インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/25	中国の研究者が中国のいくつかの地域における農場のブタが、トリインフルエンザH5N1株に感染したと発表した。中国の農業省は、この研究者の発見を確認した。
											インフルエンザ	Archives of Virology, 2004, 149, 1415-1422	インフルエンザA(H1N2)ウイルスが韓国におけるブタの呼吸器疾患の大発生時に分離された。遺伝子はヒト、ブタ及びトリ由来であった。
2004/11/24	40742	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマ - 1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	カザミノ酸	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	EMBO reports, 2003, 4(5), 530-533	スクレイビーを経口接種したマウスの筋肉(前足、後足、頭、背中、肩の骨格筋、舌)にPrPscに様に蓄積が確認された。
											脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/24	40743	塩野義製薬株式会社	インターフェロンガンマ - 1a(遺伝子組換え) テセロイキン(遺伝子組換え)	リゾチーム	ニワトリ卵白	アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	ProMED, 20040421-0070 (New York Times Online)	アメリカのニューヨーク州でヒトでのトリインフルエンザA(H7N2)ウイルス感染が確認された。患者は回復し、週週間で退院した。感染ルートは不明である。
											インフルエンザ	Texas Animal Health commission, news release, 2004/05/28	アメリカのテキサス州の養鶏場で約2,400羽の鶏が処分された。定期血液検査でトリインフルエンザH7N3が検出された。
											東部ウマ脳炎	ProMED, 20040807-0040 (Sun Sentinel, Action News WPVI)	アメリカでニワトリが蚊媒介性疾患の東部ウマ脳炎ウイルスに感染していることが確認された。
											インフルエンザ	ProMED, 20040818-0010 (Reuters News)	香港の研究グループが2001-2003年に行った研究で、鶏の約2%にトリインフルエンザH9N2型ウイルスを確認した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/25	40744	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ヒトの培養リンパ球(NamaIwa細胞由来)	ヒト血液	ケニア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040807-0030 (Eurosurveillance Weekly, 8(31), BBC News Online, 6 Aug.)	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により腓臓にvCJD病原体が確認された。
2004/11/25	40745	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	有り	無し	無し	脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/25	40746	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ウマ免疫グロブリン	ウマ血液	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/25	40747	三菱ウェルファーマ株式会社	乾燥抗ヒトリンパ球ウマ免疫グロブリン	ヒト赤血球	ヒト血液	日本	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040807-0030 (Eurosurveillance Weekly, 8(31), BBC News Online, 6 Aug.)	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により腓臓にvCJD病原体が確認された。
2004/11/25	40748	三菱ウェルファーマ株式会社	肺サーファクタント製剤	サーファクタント	ウシ肺	ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	有り	無し	無し	脳炎	ProMED, 20040612-0060 (Veterinary laboratories Agency, The Veterinary Record, 154(24))	イギリス及びウェールズで牛のボツリヌス中毒と疑われる症例を認めていたが、ボツリヌスではなく原因不明の新たな疾患(四肢麻痺)であると、イギリス獣医学研究所は考えている。
2004/11/26	40749	ZLBベーリング株式会社	乾燥pH4処理人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	ドイツ	有効成分	有り	有り	無し	ウエストナイルウイルス	CDC MMWR, 53(36); 842-844	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。
2004/11/26	40750	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	ドイツ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40751	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ膵臓抽出物	アメリカ及びカナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40752	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	アメリカ	遺伝子組換え	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40753	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	スイス	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40754	日本チバガイギー株式会社	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	マウルモノクローナル抗体		有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/26	40755	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	インターフェロン ベータ	ヒト線維芽細胞	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/26	40756	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	無し	無し	無し			
2004/11/26	40757	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	乳糖	ウシ乳	オランダ、ドイツ、ベルギー及びブルクセンブルク	添加物	無し	無し	無し			
2004/11/26	40758	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	ウシ血清	ウシ血液	オーストラリア及びニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40759	東レ株式会社	インターフェロン ベータ	トリプシン	ブタ膵臓抽出物	アメリカ合衆国及びカナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/26	40760	日本メジフィックス株式会社		人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	有り	無し	無し	ウエストナイルウイルス クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC MMWR, 53(32); 738-739, 2004.08.20 The Lancet, 2004, 364, 527-529, 2004/08/27	ジョージア州でWNVに感染した患者2名は同じ透析機を用いており、同じ透析機を使用した患者はもう一人いることが分かったが、この患者は検査結果は疑わしかったがWNVと確定できなかった。 イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子(PRNP)のコードン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/11/29	40761	セローノ・ジャパン株式会社	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	WHO/CSR, (April 22,23,26,28,29,30, May 05,18)	2004年4月22～28日に中国で起きたSARS9例(うち1例死亡)の概要、及び調査状況について。
											炭疽	ProMED, 20040715-0130 (Phayul.com, australian Broadcasting Company)	中国で男性が汚染された牛肉を食べた炭疽に罹患し、死亡した。この男性と接触した35名が隔離されている。
											デング熱	ProMED, 20041021-0020 (China Daily, the Epoch Times)	2004年9月以来中国でデング熱患者30名、感染の疑いのある患者が18名が確認されたが、100名以上が感染しているという情報もある。
2004/11/29	40762	セローノ・ジャパン株式会社	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	抗FSHマウスモノクローナル抗体	マウス	イタリア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/29	40763	セローノ・ジャパン株式会社	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	乳糖	ウシ	英国及びポルトガルを除く	添加物	有り	無し	無し	水疱性口炎	ProMED, 20040520-0080, 20040702-0060, 20040726-0020, 20040829-0030, 2004090709-0030 (Texas Animal Health Commission)	2004年5月、1998年以降米国で初の水疱性口炎がテキサスでウマ9頭、ウシ8頭において確定診断されて以降、コロラド州、ニューメキシコ州でも確認されている。VSVニュージャージー血清型が原因と確認されており、現在までにウマ206頭、ウシ25頭、その他の半数動物2頭の陽性が確認されている。
											炭疽	ProMED, 20040801-0030, 20040813-0060 (サウスダコタ州、テキサス州)	サウスダコタ州で炭疽感染により、ウシを含む3種の動物がそれぞれ1頭ずつ死亡したことが確認された。
2004/11/29	40764	セローノ・ジャパン株式会社	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	人尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	重症急性呼吸器症候群	WHO/CSR, (April 22,23,26,28,29,30, May 05,18)	2004年4月22～28日に中国で起きたSARS9例(うち1例死亡)の概要、及び調査状況について。
											炭疽	ProMED, 20040715-0130 (Phayul.com, australian Broadcasting Company)	中国で男性が汚染された牛肉を食べた炭疽に罹患し、死亡した。この男性と接触した35名が隔離されている。
											デング熱	ProMED, 20041021-0020 (China Daily, the Epoch Times)	2004年9月以来中国でデング熱患者30名、感染の疑いのある患者が18名が確認されたが、100名以上が感染しているという情報もある。
2004/11/29	40765	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマ n1	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
2004/11/29	40766	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマ n1	ウシ胎仔血清	ウシ血液	アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/29	40767	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマ n1	抗ハムスター胸腺細胞ウサギ抗血清	ウサギ血液	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/29	40768	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマ n1	抗IFN モノクローナル抗体	マウスハイブリドーマ	イギリス	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/29	40769	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマ n1	ハムスター(ヒトエロモノサイト細胞を皮下で増殖)	ハムスター	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/29	40770	大塚製薬株式会社	インターフェロン ガンマ n1	ヒトミエロノサイト細胞株	ヒトミエロノサイト細胞株	アメリカ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/11/30	40771	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃粘膜	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/11/30	40772	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理人免疫グロブリンG分画	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群 コロナウイルス	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863 Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。 オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス インフルエンザ	CDC MMWR, 53(36); 842-844 WHO/CSR, 2004/09/28	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。 タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。
2004/11/30	40773	財団法人化学及血清療法研究所	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分	有り	無し	無し	狂犬病	CDC MMWR, 53(Dispatch);1-3, 2004/07/01	アメリカで、同一ドナーから臓器移植を受けた3名(肝1、腎2)が死亡し、狂犬病ウイルス抗原の検出により狂犬病と診断された。ドナーとレシピエント2名の血液から抗体が検出され、臓器移植が感染に関与していると思われる。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of Pathology, 2004; 203: 733-739	リンパ網内系の検体12,674(扁桃及び虫垂)のうち、虫垂3検体からプリオンタンパク質のリンパ網内系への蓄積を示した。
											重症急性呼吸器症候群 コロナウイルス	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863 Nature Medicine,10(4), 368-373, 2004/04/01	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。 オランダの研究チームが新種のコロナウイルスHCov-NL63を同定した。感冒症状の原因となるが、重症肺炎までには至らない。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet, 364, 527-529, 2004/08/27 (AABB Weekly Report, 10(27),04/07/23)	イギリスの2例目の輸血によるvCJD感染例について、プリオン蛋白遺伝子 (PRNP) のコドン129が、異型遺伝子であった。vCJD感染に対し感受性があるとされるPRNPのタイプが、メチニオン同型遺伝子に限定されないと考えられる。
											ウエストナイルウイルス インフルエンザ	CDC MMWR, 53(36); 842-844 WHO/CSR, 2004/09/28	2004年にアメリカのアリゾナ州で確認された輸血関連WNV感染の症例報告について。 タイでトリインフルエンザ(H5N1)のヒト-ヒト感染の疑い例が発生している。